

議案第 2 4 号

令和 7 年度一般会計補正予算（教育委員会
会所管分）について（**非公開**）

（教育総務課）

議案第 2 5 号

川越市公民館設置条例及び川越市公民館使用条例の一部を改正する条例を定めることについて**(非公開)**

(中央公民館)

議案第 26 号

川越市山王塚古墳整備検討委員会委員を委
嘱することについて **(非公開)**

(文化財保護課)

議案第 2 7 号

川越市立学校給食センター運営委員会
委員を委嘱することについて(非公開)

(学校給食課)

議案第 28 号

令和 8 年度使用川越市立特別支援学校
用教科用図書を採択することについて

(教育センター)

1 提案趣旨

川越市立特別支援学校の教科用図書の採択については、川越市立特別支援学校管理規則第6条第2項において、川越市立高等学校通則第9条の規定を準用するとされております。

この規定を受けて、令和8年度の新1年生16名に係る教科用図書について、学校教育法附則第九条の規定に基づき、同校校長から、別紙のとおり選定した旨の報告がなされておりますので、教育委員会の採択をお願いしようとするものです。

2 学校における選定経過

川越市立特別支援学校では、教科書展示会で参考となる図書を実際に閲覧し、本校の教育課程を踏まえ、「ひとりだちする生徒」を目指し、授業で使用するにあたり、視覚的な情報や学習量が適切で、生徒の実態に合ったものを学校教科書調査研究委員会で十分調査した結果、最終的に校長が選定を行いました。

3 採択後の対応

採択結果を県教育委員会に報告いたします。

令和8年度使用高等部教科用図書選定一覧表(附則9条図書)

学校名(川越市立特別支援学校)

学年	1年			2年			3年		
種目名	発行者コード 又は発行者名	図書コード 又は図書名	生徒数	発行者コード 又は発行者名	図書コード 又は図書名	生徒数	発行者コード 又は発行者名	図書コード 又は図書名	生徒数
国語	22-3 日本教育研究所	A01 ひとりだちするための 国語	16						
算数・数学	22-3 日本教育研究所	A02 ひとりだちするための 算数・数学	16						
自立活動	14-3 全国手をつなぐ育成会	506 ひとりだち (2021改訂版)	16						

特別支援学校教科用図書選定に係る調査研究報告書(附則9条図書)

学校・学部名	川越市立特別支援学校・高等部
障害種別	知的障害

教科名	国語、算数・数学、自立活動
-----	---------------

No.	学年	学習グループ 下学年・下学 部使用	発 行 者 コ ー ド 図 書 コ ー ド 図 書 名	教科用図書の選定に係る理由
1	1	全学年	22-3 日本教育研究所 A01 ひとりだちするための国語	3年間の使用計画が立てやすく、授業に役に立つ本である。单元ごとに書き込みができる箇所があり、活用しやすい。聞く、話す、読む、書くを横断的に学び、コミュニケーションの基礎を学ぶことができる。会話や読書、作文など興味を持てる内容である。
2	1	全学年	22-3 日本教育研究所 A02 ひとりだちするための算数・数学	計量や時間、お金など実生活の場面に即した題材が多く取り入れられ、3年間の計画も立てやすい内容である。電車に乗る、買い物をする、時間を守るなど家族や地域の方の支援がありながらも、学校を卒業した後はひとりで生活していけるようになることを目指した本である。
3	1	全学年	14-3 全国手をつなぐ育成会 506 ひとりだち(2021年改訂版)	生徒の実態に合った語彙や絵で表現されているので、理解されやすくも親近感を持つことができる内容や装幀になっている。近い将来の自立生活を目指し、より豊かな生活を送るために必要な衣・食・住に関する学習内容が、系統的に記載されている。授業以外にも日常的に使用している。

- 備考 1 発行者名等については、令和8年度使用一般図書一覧を参照してください。
 2 教科用図書の選定に係る理由は、「一般図書選定のための参考資料」を参考にしてください。

議案第 29 号

令和 8 年度使用川越市立高等学校用教科用図書を採択することについて

(学校管理課)

1 提案趣旨

高等学校の教科書の採択については、平成3年3月の文部省初等中等教育局「教科書採択事務取扱要領」により、採択権者が年度ごと、高等学校ごとに採択教科書を決定します。川越市立川越高等学校に関しては教育委員会が採択の権限を有しています。本市においても川越市立高等学校通則第9条にその趣旨が規定されています。令和8年度使用川越市立川越高等学校用教科書について、普通科、情報処理科及び国際経済科の当該生徒836人を対象とする12教科、地図帳を含めた56種類の教科書が別紙のとおり選定され、同校校長から申請がなされていますので採択をしようとするものです。

2 学校における選定経過

川越市立川越高等学校では、出版社から納付された教科書見本に基づき、各学科の教育課程や生徒の実態を踏まえ、単元構成・内容・分量の適切さ、教材や資料の創意工夫、生徒の使いやすさ等の観点から教科ごとに検討委員会で十分調査した結果、最終的に校長が選定を行います。

令和8年度に教科書を新規に採択するものは、新1年生で使用する全ての教科書と新2年生で使用する一部の必修科目、選択科目の教科書、新3年生で使用する一部の選択科目の教科書で、11教科23種類の教科書となります。

3 採択後の対応

採択結果を県教育委員会に報告することになります。

A表 令和8年度使用

高等学校用教科書需要票

市(区)町村(組合)立	所在地	〒350-1126 埼玉県川越市旭町2丁目3番地7
	学校名	川越市立川越高等学校
	担当者名	教務部 藤井喜英
	電話	049-243-0800

生徒 予定 数	学科名	普通科	国際 経済 科	情報 処 理 科								合計
	学年											
	第1学年	140	70	70								280
	第2学年	140	69	71								280
	第3学年	140	69	67								276
	第4学年											

種目	発行 者番 号	発行 者名 略称	教科 書記 号	教科 書番 号	教科書名		第1 学年	第2 学年	第3 学年	第4 学年	合計	需要類型及び 学年
※ 現代 の国 語	002	東書	現国	002-902	精選現代の国語	生	140	140	0	0	280	普通科：1年 国際経済科：2年 情報処理科：2年
						教	1	1	0	0	2	
						計	141	141	0	0	282	
※ 言語 文化	002	東書	言文	002-902	精選言語文化	生	280	0	0	0	280	
						教	2	0	0	0	2	
						計	282	0	0	0	282	
論理 国語	015	三省堂	論国	704	新 論理国語	生	0	0	140	0	140	普通科：3年
						教	0	0	1	0	1	
						計	0	0	141	0	141	
文学 国語	002	東書	文国	701	文学国語	生	0	140	136	0	276	普通科：2年 国際経済科：3年 情報処理科：3年
						教	0	1	1	0	2	
						計	0	141	137	0	278	
国語 表現	050	大修館	国表	701	国語表現	生	0	0	3	0	3	普通科：3年
						教	0	0	1	0	1	
						計	0	0	4	0	4	
古典 探究	015	三省堂	古探	704	精選 古典探究 古文編	生	0	140	0	0	140	普通科：2年
						教	0	1	0	0	1	
						計	0	141	0	0	141	
古典 探究	015	三省堂	古探	705	精選 古典探究 漢文編	生	0	140	0	0	140	普通科：2年
						教	0	1	0	0	1	
						計	0	141	0	0	141	

※	種目	発行者番号	発行者名略称	教科書記号	教科書番号	教科書名		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	合計	需要類型及び学年
※	物理基礎	183	第一	物基	183-901	高等学校 改訂 物理基礎	生	0	280	0	0	280	
							教	0	3	0	0	3	
							計	0	283	0	0	283	
※	物理	183	第一	物理	709	高等学校 物理	生	0	0	19	0	19	普通科：3年 国際経済科：3年 情報処理科：3年
							教	0	0	2	0	2	
							計	0	0	21	0	21	
※	化学基礎	183	第一	化基	183-901	高等学校 改訂 化学基礎	生	280	0	0	0	280	
							教	2	0	0	0	2	
							計	282	0	0	0	282	
※	化学	183	第一	化学	708	高等学校 化学	生	0	0	38	0	38	普通科：3年
							教	0	0	2	0	2	
							計	0	0	40	0	40	
※	生物基礎	183	第一	生基	183-901	高等学校 改訂 生物基礎	生	280	0	0	0	280	
							教	3	0	0	0	3	
							計	283	0	0	0	283	
※	生物	183	第一	生物	705	高等学校 生物	生	0	0	46	0	46	普通科：3年 国際経済科：3年 情報処理科：3年
							教	0	0	2	0	2	
							計	0	0	48	0	48	
※	家庭基礎	002	東書	家基	002-901	家庭基礎 自立・共生・創造	生	0	140	0	0	140	普通科：2年
							教	0	2	0	0	2	
							計	0	142	0	0	142	

※	種目	発行者番号	発行者名略称	教科書記号	教科書番号	教科書名		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	合計	需要類型及び学年
※	家庭総合	002	東書	家総	002-901	家庭総合 自立・共生・創造	生	0	140	0	0	140	国際経済科：2年 情報処理科：2年
							教	0	2	0	0	2	
							計	0	142	0	0	142	
※	英語コミュニケーションⅠ	061	啓林館	CⅠ	061-902	Revised LANDMARK English Communication I	生	280	0	0	0	280	
							教	2	0	0	0	2	
							計	282	0	0	0	282	
※	英語コミュニケーションⅡ	061	啓林館	CⅡ	713	LANDMARK English Communication II	生	0	280	0	0	280	
							教	0	2	0	0	2	
							計	0	282	0	0	282	
※	英語コミュニケーションⅢ	061	啓林館	CⅢ	711	LANDMARK English Communication III	生	0	0	276	0	276	
							教	0	0	2	0	2	
							計	0	0	278	0	278	
※	論理・表現Ⅰ	231	いづな	論Ⅰ	231-901	Harmony English Logic and Expression I New Edition	生	140	0	7	0	147	普通科：1年 国際経済科：3年 情報処理科：3年
							教	1	0	1	0	2	
							計	141	0	8	0	149	
※	論理・表現Ⅱ	231	いづな	論Ⅱ	715	Harmony English Logic and Expression II	生	0	140	0	0	140	普通科：2年
							教	0	1	0	0	1	
							計	0	141	0	0	141	
※	論理・表現Ⅲ	231	いづな	論Ⅲ	711	Harmony English Logic and Expression III	生	0	0	140	0	140	普通科：3年
							教	0	0	1	0	1	
							計	0	0	141	0	141	

※	種目	発行者番号	発行者名略称	教科書記号	教科書番号	教科書名		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	合計	需要類型及び学年
	数学Ⅰ	104	数研	数Ⅰ	104-905	改訂版 最新 数学Ⅰ	生	280	0	0	0	280	
							教	3	0	0	0	3	
							計	283	0	0	0	283	
	数学Ⅱ	104	数研	数Ⅱ	712	最新 数学Ⅱ	生	0	140	136	0	276	普通科：2年 国際経済科：3年 情報処理科：3年
							教	0	2	2	0	4	
							計	0	142	138	0	280	
	数学Ⅲ	104	数研	数Ⅲ	711	最新 数学Ⅲ	生	0	0	11	0	11	普通科：3年
							教	0	0	1	0	1	
計							0	0	12	0	12		
数学A	104	数研	数A	104-905	改訂版 最新 数学A	生	140	0	0	0	140	普通科：1年	
						教	2	0	0	0	2		
						計	142	0	0	0	142		
数学A	104	数研	数A	715	最新 数学A	生	0	140	0	0	140	国際経済科：2年 情報処理科：2年	
						教	0	2	0	0	2		
						計	0	142	0	0	142		
数学B	104	数研	数B	713	最新 数学B	生	0	140	0	0	140	普通科：2年	
						教	0	2	0	0	2		
						計	0	142	0	0	142		
数学C	104	数研	数C	711	最新 数学C	生	0	0	11	0	11	普通科：3年	
						教	0	0	1	0	1		
						計	0	0	12	0	12		

※	種目	発行者番号	発行者名略称	教科書記号	教科書番号	教科書名		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	合計	需要類型及び学年
	保体	050	大修館	保体	050-901	現代高等保健体育 改訂版	生	280	0	0	0	280	
							教	6	0	0	0	6	
							計	286	0	0	0	286	
	地理総合	007	実教	地総	007-901	新選地理総合 welcome to geography	生	140	0	136	0	276	普通科：1年 国際経済科：3年 情報処理科：3年
							教	1	0	1	0	2	
							計	141	0	137	0	278	
	歴史総合	081	山川	歴総	081-901	歴史総合 近代から現代へ 改訂版	生	0	280	0	0	280	
							教	0	2	0	0	2	
計							0	282	0	0	282		
日本史探究	081	山川	日探	705	詳説日本史	生	0	0	90	0	90	普通科：3年	
						教	0	0	1	0	1		
						計	0	0	91	0	91		
世界史探究	081	山川	世探	704	詳説世界史	生	0	0	11	0	11	普通科：3年	
						教	0	0	1	0	1		
						計	0	0	12	0	12		
地図	046	帝国	地図	046-901	新詳高等地図	生	140	0	136	0	276	普通科：1年 国際経済科：3年 情報処理科：3年	
						教	1	0	1	0	2		
						計	141	0	137	0	278		
公共	007	実教	公共	007-901	詳説公共 新訂版	生	280	0	0	0	280		
						教	2	0	0	0	2		
						計	282	0	0	0	282		

※※※※※

種目	発行者番号	発行者名略称	教科書記号	教科書番号	教科書名		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	合計	需要類型及び学年
倫理	183	第一	倫理	705	高等学校 倫理	生	0	0	43	0	43	普通科：3年
						教	0	0	1	0	1	
						計	0	0	44	0	44	
政治・経済	104	数研	政経	705	政治・経済	生	0	0	124	0	124	普通科：3年 国際経済科：3年 情報処理科：3年
						教	0	0	1	0	1	
						計	0	0	125	0	125	
音楽Ⅰ	027	教芸	音Ⅰ	027-901	MOUSAⅠ	生	0	0	31	0	31	普通科：3年 情報処理科：3年
						教	0	0	1	0	1	
						計	0	0	32	0	32	
美術Ⅰ	116	日文	美Ⅰ	116-901	新・高校生の美術Ⅰ	生	280	0	0	0	280	
						教	2	0	0	0	2	
						計	282	0	0	0	282	
美術Ⅱ	038	光村	美Ⅱ	701	美術Ⅱ	生	0	0	53	0	53	普通科：3年 国際経済科：3年 情報処理科：3年
						教	0	0	1	0	1	
						計	0	0	54	0	54	
書道Ⅰ	038	光村	書Ⅰ	038-901	書Ⅰ	生	0	0	34	0	34	普通科：3年 国際経済科：3年 情報処理科：3年
						教	0	0	1	0	1	
						計	0	0	35	0	35	
情報Ⅰ	002	東書	情Ⅰ	002-902	情報Ⅰ Step Forward!	生	140	0	0	0	140	普通科：1年
						教	1	0	0	0	1	
						計	141	0	0	0	141	

※※

種目	発行者番号	発行者名略称	教科書記号	教科書番号	教科書名		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	合計	需要類型及び学年
商業	007	実教	商業	007-901	ビジネス基礎 新訂版	生	140	0	0	0	140	国際経済科：1年 情報処理科：1年
						教	1	0	0	0	1	
						計	141	0	0	0	141	
商業	007	実教	商業	007-905	最新情報処理 新訂版 Advanced Computing	生	140	0	16	0	156	普通科：3年 国際経済科：1年 情報処理科：1年
						教	5	0	1	0	6	
						計	145	0	17	0	162	
商業	007	実教	商業	725	プログラミング ～マクロ言語～	生	0	71	0	0	71	情報処理科：2年
						教	0	3	0	0	3	
						計	0	74	0	0	74	
商業	007	実教	商業	728	新財務会計Ⅰ	生	0	140	0	0	140	国際経済科：2年 情報処理科：2年
						教	0	4	0	0	4	
						計	0	144	0	0	144	
商業	007	実教	商業	734	グローバル経済	生	0	69	0	0	69	国際経済科：2年
						教	0	1	0	0	1	
						計	0	70	0	0	70	
商業	007	実教	商業	738	観光ビジネス	生	0	0	9	0	9	国際経済科：3年
						教	0	0	1	0	1	
						計	0	0	10	0	10	
商業	007	実教	商業	742	財務会計Ⅱ	生	0	0	78	0	78	国際経済科：3年 情報処理科：3年
						教	0	0	4	0	4	
						計	0	0	82	0	82	

★

※

種目	発行者番号	発行者名略称	教科書記号	教科書番号	教科書名		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	合計	需要類型及び学年
商業	190	東法	商業	721	原価計算	生	0	140	0	0	140	国際経済科：2年 情報処理科：2年
						教	0	4	0	0	4	
						計	0	144	0	0	144	
商業	190	東法	商業	737	ソフトウェア活用	生	0	69	3	0	72	国際経済科：2年 情報処理科：3年
						教	0	3	1	0	4	
						計	0	72	4	0	76	
商業	190	東法	商業	741	ビジネス法規	生	0	0	136	0	136	国際経済科：3年 情報処理科：3年
						教	0	0	2	0	2	
						計	0	0	138	0	138	
商業	190	東法	商業	750	ネットワーク活用	生	0	0	26	0	26	情報処理科：3年
						教	0	0	2	0	2	
						計	0	0	28	0	28	
商業	234	TAC	商業	234-902	簿記 新訂版	生	140	0	5	0	145	普通科：3年 国際経済科：1年 情報処理科：1年
						教	4	0	1	0	5	
						計	144	0	6	0	150	
家庭 (専門)	006	教図	家庭	702	フードデザイン Food Changes LIFE	生	0	0	22	0	22	普通科：3年 国際経済科：3年
						教	0	0	1	0	1	
						計	0	0	23	0	23	
家庭 (専門)	007	実教	家庭	705	ファッション造形基礎	生	0	0	11	0	11	普通科：3年 国際経済科：3年 情報処理科：3年
						教	0	0	1	0	1	
						計	0	0	12	0	12	

種目	発行者番号	発行者名略称	教科書記号	教科書番号	教科書名		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	合計	需要類型及び学年
総 計						生	3,500	2,729	1,927	0	8,156	
						教	39	37	40	0	116	
						計	3,539	2,766	1,967	0	8,272	

教科書発行者一覧

番号	略称	発行者
2	東書	東京書籍株式会社
6	教図	教育図書株式会社
7	実教	実教出版株式会社
15	三省堂	株式会社三省堂
27	教芸	株式会社教育芸術社
38	光村	光村図書株式会社
46	帝国	株式会社帝国書院
50	大修館	株式会社大修館書店
61	啓林館	株式会社新興出版社啓林館
81	山川	株式会社山川出版社
104	数研	数研出版株式会社
116	日文	日本文教出版
183	第一	株式会社第一学習社
190	東法	東京法令出版株式会社
231	いいずな	株式会社いいずな書店
234	TAC	TAC 株式会社

報告事項(1)

川越市立川越高等学校における教員人事
応募の募集校の決定について

(学校管理課)

川越市立高等学校教員人事応募制度の概要

1 教員人事応募制度の目的

川越市立高等学校長が当該学校の「目指す学校像」、「重点目標」等を公開して教員を募集し、応募した教員の中から必要とする人材を確保するとともに、人事交流を推進し、特色ある学校づくりと教職員組織の充実と活性化を図る。

2 「学校自己評価システムシート」、「教員人事応募シート」の公開

「目指す学校像」の実現、「重点目標」の達成に向けた課題を解決するための具体的な方策を記した「学校自己評価システムシート」と、応募教員への期待を記した「教員人事応募シート」をホームページで公開し、学校の課題に積極的に挑戦しようとする教員の意欲を最大限に活かすとともに、市民に情報の提供を行い、学校改善に資することを期する。

3 募集する教科

募集する教科は、次年度に補充可能な枠がある教科とする。

4 応募できる教員

次の(1)～(3)のいずれも満たす高等学校登載者が応募できる。

- (1) 埼玉県内の県立学校又は市立の高等学校・特別支援学校に現在勤務する者。ただし、管理職候補者名簿登載者は除く。
- (2) 現任校における年度末在職年数が5年以上の者。
- (3) 採用後2校目以降の学校に勤務する者。

5 実施スケジュール

令和7年9月上旬	県立学校等の教員への周知
9月26日まで	所属長は所定書類を募集校の校長へ提出
10月上旬から中旬	第一次選考
10月中旬	第二次選考(面接)
10月17日まで	配置希望者を市・県教委に具申
令和8年4月1日	人事異動

6 市立川越高等学校の令和8年度当初募集人数

理科(生物) 1名 理科(物理) 1名 英語科 2名
家庭科 1名 商業科 2名 のうち2名



川越市マスコットキャラクター とぎち

川越市立川越高等学校における教員人事応募の募集校の決定について

川越市立川越高等学校における教員人事応募制度について、以下のとおり進めています。

1 これまでの経過と第6回教育委員会以降の予定について

- (1) 令和7年7月上旬、埼玉県教育委員会より、埼玉県立高等学校等教員人事応募制度についての通知を受け、川越市立川越高等学校教員人事応募制度について実施要領及び実施要領細目を定め、市立川越高等学校長に送付。
- (2) 令和7年7月下旬、市立川越高等学校長から、教員人事応募制度の申請を受け、川越市立川越高等学校を令和8年度当初人事における川越市立高等学校教員人事応募の募集校と決定し、県教育委員会に報告。
- (3) 令和7年8月21日、教育委員会定例会にて、川越市立高等学校教員人事応募の募集校の決定を報告。
- (4) 令和7年9月上旬、募集校を県教育委員会と連携して、県立学校及び、市立高等学校・特別支援学校の教員へ周知。応募者がいた場合、10月上旬から中旬頃、第一次選考（書類審査）、第二次選考（面接）を実施し、配置希望者を決定し、川越市教育委員会及び県教育委員会へ具申。
- (5) 令和8年4月1日人事異動。

2 人事応募制度における状況

年度	H17	H22	H23	H25	H27	H29	R4	R5	R6	R7
応募者	9名	2名	2名	5名	4名	1名	4名	4名	1名	5名
配置希望者	3名	2名	1名	2名	2名	1名	2名	2名	1名	2名
	理科1 保体1 英語1	地歴1 理科1	国語1	保体1 英語1	美術1 商業1	商業1	保体1 商業1	数学1 保体1	地歴1	家庭1 商業1

3 今年度の人事応募制度における実績

教務主任、生徒指導部長、進路指導主事、教科主任等で活躍。

報告事項(2)

川越市立南古谷中学校大規模改造（外部）工事請負契約ほか4件について

（教育財務課）

工 事 請 負 契 約 の 内 容

- 1 契 約 の 目 的 川越市立南古谷中学校大規模改造（外部）工事
- 2 契 約 の 方 法 一般競争入札
- 3 契 約 の 金 額 金 8 5 , 0 7 8 , 8 4 0 円
- 4 契 約 の 相 手 方 ふじみ野市大原 1 丁目 5 番地 3
株式会社中原工業
代表取締役 中原 郁夫
- 5 工 期 令和 7 年 7 月 1 5 日から令和 8 年 2 月 2 7 日まで
- 6 契約締結年月日 令和 7 年 7 月 1 5 日
- 7 資 料 別紙のとおり

工 事 概 要

- 1 工 事 名 川越市立南古谷中学校大規模改造（外部）工事
- 2 工 事 場 所 川越市大字久下戸 3 7 2 1 番地
- 3 工 事 内 容 (1) 建築工事 一式
(2) 電気設備工事 一式
- 4 工 期 令和 7 年 7 月 1 5 日から令和 8 年 2 月 2 7 日まで

入 札 結 果 表

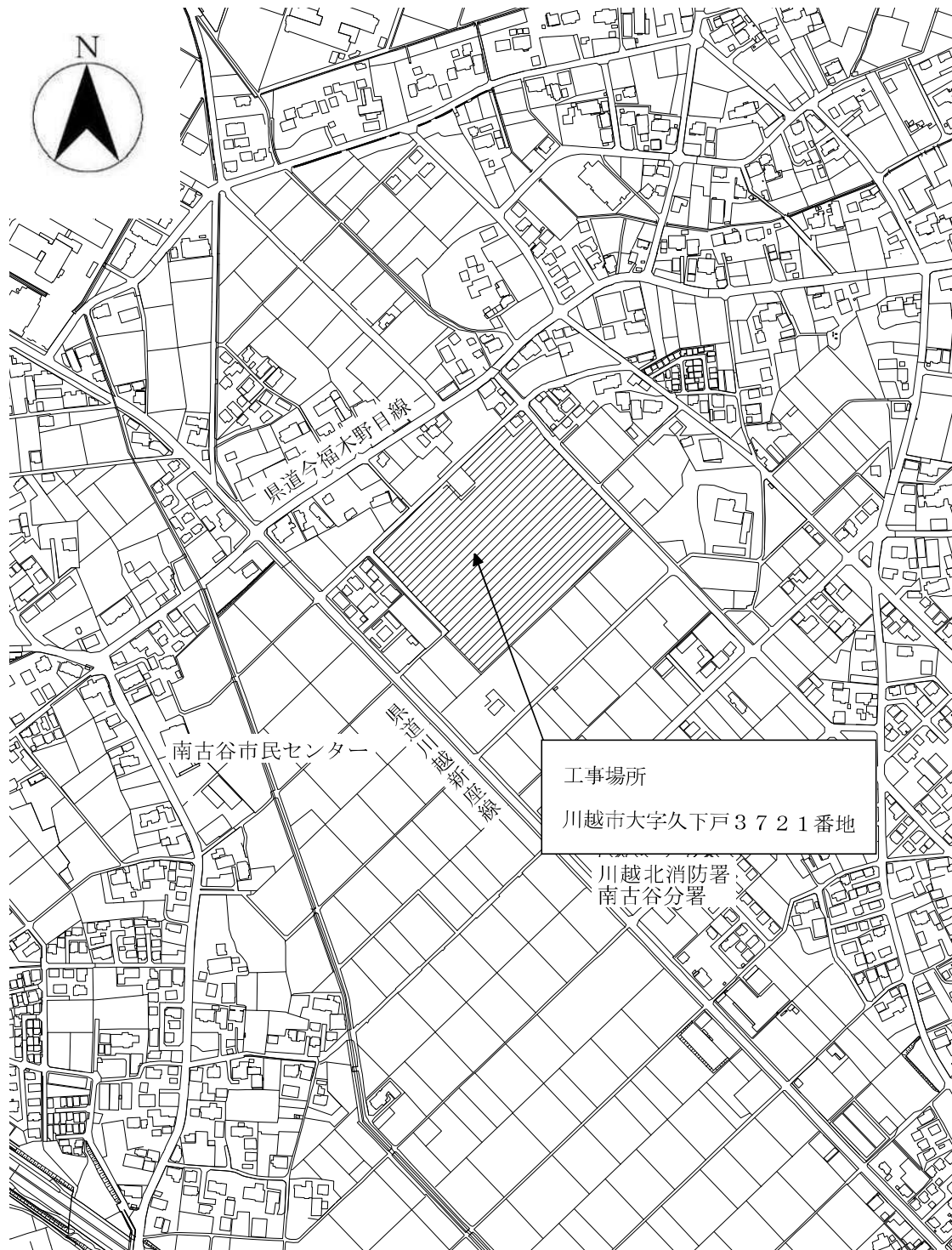
- 1 工 事 名 川越市立南古谷中学校大規模改造（外部）工事
 2 工 事 場 所 川越市大字久下戸 3 7 2 1 番地
 3 落 札 者 決 定 日 令和 7 年 7 月 8 日
 4 工 期 令和 7 年 7 月 1 5 日から令和 8 年 2 月 2 7 日まで

No.	業 者 名	入 札 額（単位千円）			
		第 1 回 目	第 2 回 目	第 3 回 目	摘 要
1	協和建設工事株式会社	辞 退			
2	株式会社中原工業	77,344.4			落 札
付	契約の金額 85,078,840円（消費税及び地方消費税を含む。）				
記	1 業者による一般競争入札の結果落札				

設 計 金 額	92,477,000円	}	消費税及び地方消費税を含む。
予 定 価 格	92,477,000円	}	
最 低 制 限 価 格	85,078,400円	}	

案内図

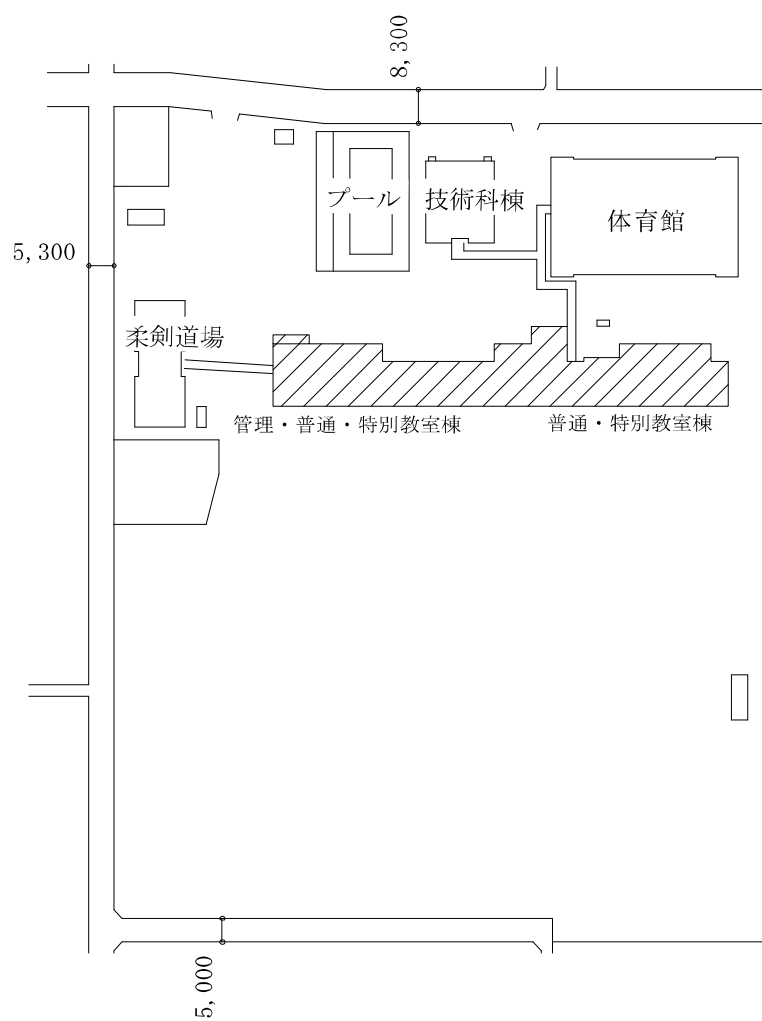
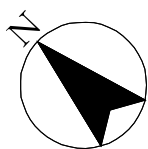
南古谷中学校



配置図

S = 1 : 1, 5 0 0

南古谷中学校



凡 例



本工事範囲

工 事 請 負 契 約 の 内 容

- 1 契 約 の 目 的 川越市立上戸小学校ほか1校体育館電気設備改修工
事
- 2 契 約 の 方 法 一般競争入札
- 3 契 約 の 金 額 金30,096,000円
- 4 契 約 の 相 手 方 川越市脇田町28番地1
渋谷電通工業株式会社
代表取締役 渋谷 恒雄
- 5 工 期 令和7年7月15日から令和8年3月9日まで
- 6 契約締結年月日 令和7年7月15日
- 7 資 料 別紙のとおり

工 事 概 要

1 工 事 名 川越市立上戸小学校ほか1校体育館電気設備改修工事

2 工 事 場 所 川越市大字上戸390番地1ほか1箇所

3 工 事 内 容 川越市立上戸小学校
電気設備工事 一式

川越市立広谷小学校
電気設備工事 一式

4 工 期 令和7年7月15日から令和8年3月9日まで

入 札 結 果 表

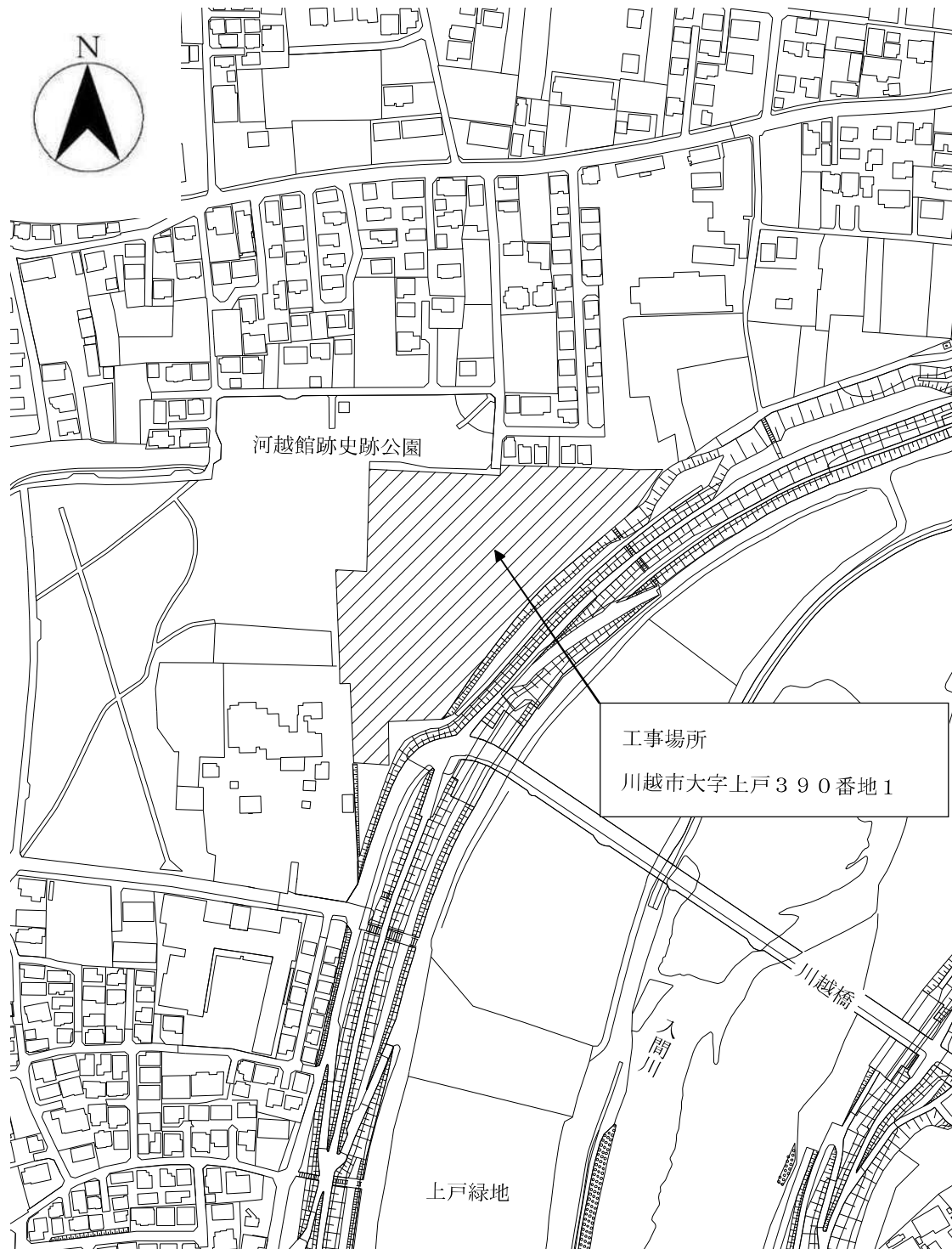
- 1 工 事 名 川越市立上戸小学校ほか1校体育館電気設備改修工事
 2 工 事 場 所 川越市大字上戸390番地1ほか1箇所
 3 落札者決定日 令和7年7月8日
 4 工 期 令和7年7月15日から令和8年3月9日まで

No.	業 者 名	入 札 額 (単位千円)			
		第 1 回 目	第 2 回 目	第 3 回 目	摘 要
1	株式会社おぎでん	辞 退			
2	株式会社大庭電気商会	27,360			
3	渋谷電通工業株式会社	27,360			落 札
4	株式会社電成社	27,360			
5	飯島電器工事株式会社	27,360			
6	株式会社共和エレクト	27,360			
7	株式会社明電社	27,360			
付	契約の金額 30,096,000円 (消費税及び地方消費税を含む。) 6業者による一般競争入札の結果落札 株式会社大庭電気商会、渋谷電通工業株式会社、株式会社電成社、飯島電器工事株式会社、株式会社共和エレクト及び株式会社明電社の入札額が同額であったため、落札候補者を電子くじにより決定				
記					

設 計 金 額	32,714,000円	}	消費税及び地方消費税を含む。
予 定 価 格	32,714,000円	}	
最低制限価格	30,096,000円	}	

案内図

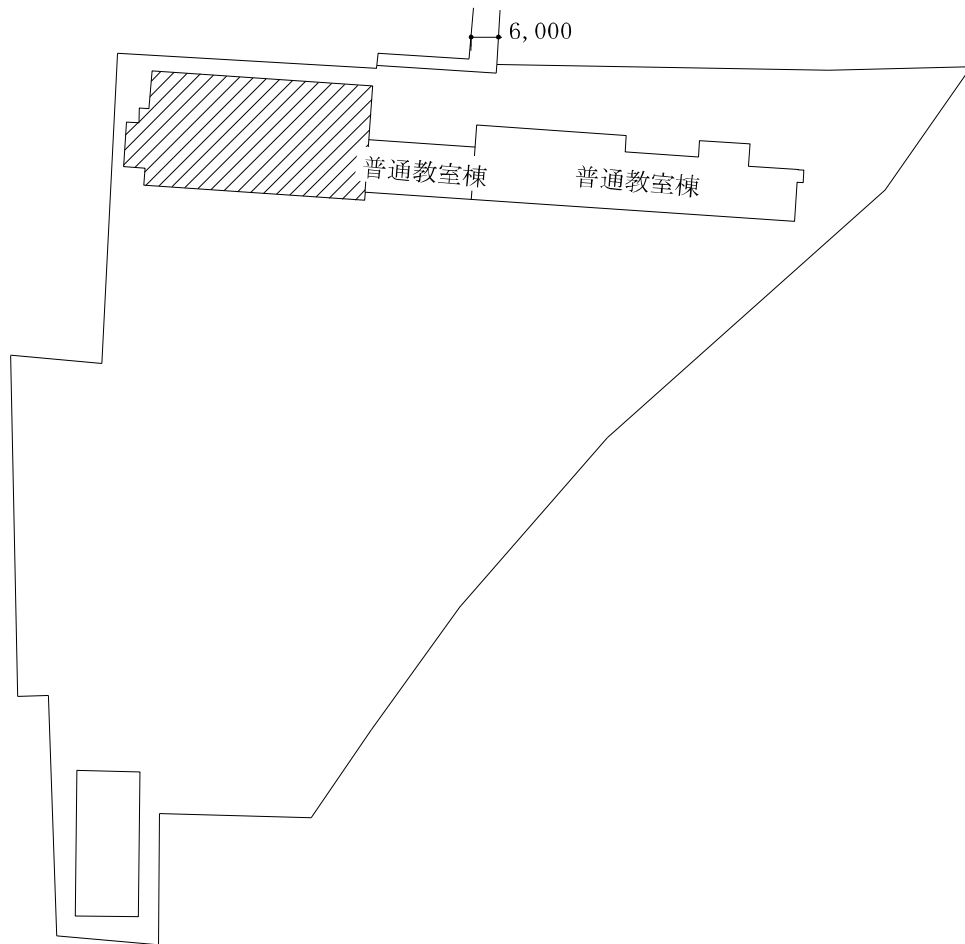
上戸小学校



配置図

S = 1 : 1, 200

上戸小学校



凡 例

 本工事範囲

案内図

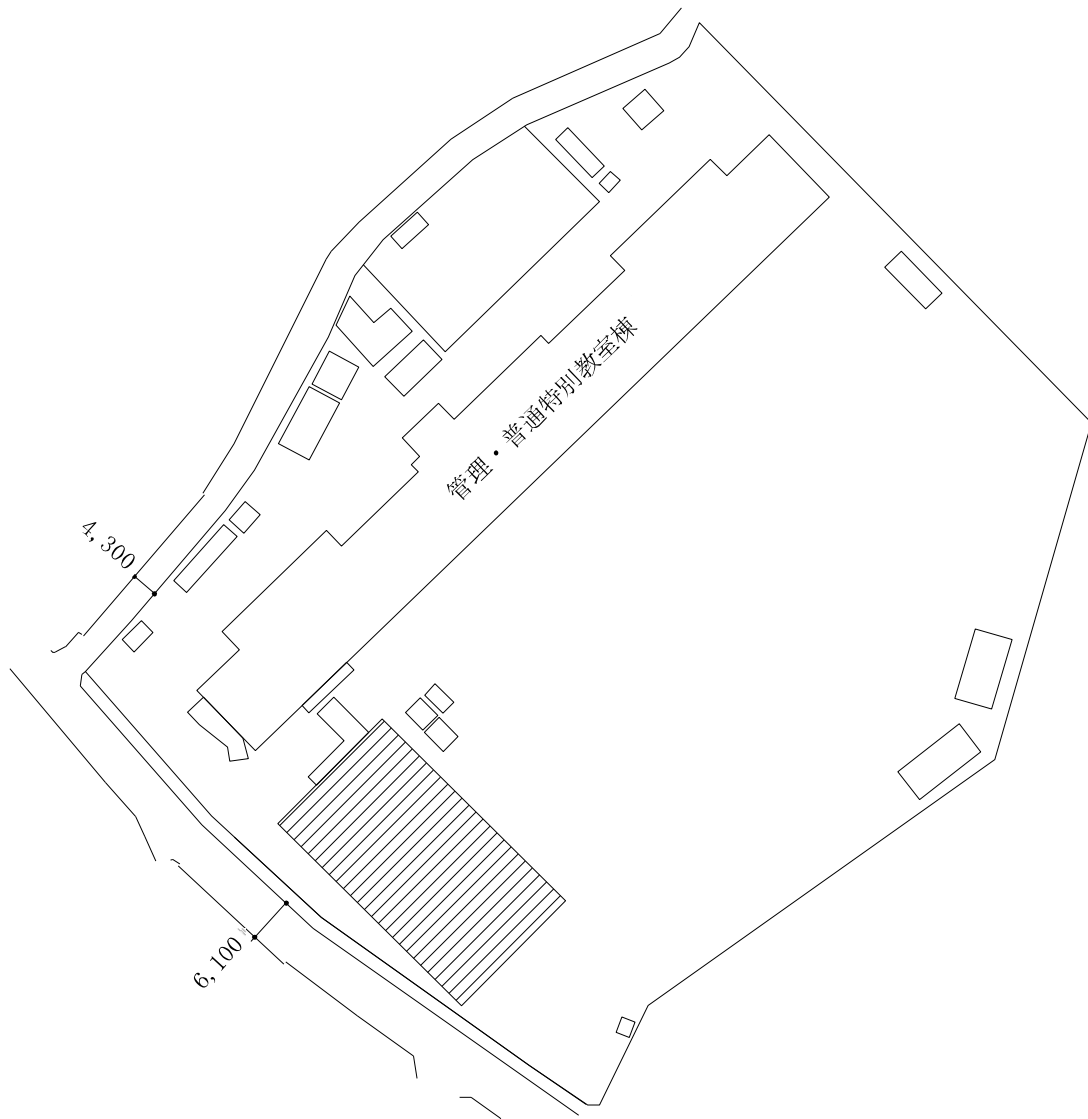
広谷小学校



配置図

S = 1 : 1, 000

広谷小学校



凡 例

 本工事範囲

工 事 請 負 契 約 の 内 容

- 1 契 約 の 目 的 川越市立霞ヶ関南小学校ほか1校体育館空調設備等
整備工事
- 2 契 約 の 方 法 一般競争入札
- 3 契 約 の 金 額 金106,867,200円
- 4 契 約 の 相 手 方 川越市脇田新町25番地1
株式会社大庭電気商会
代表取締役 大庭 正巳
- 5 工 期 令和7年7月22日から令和8年3月9日まで
- 6 契約締結年月日 令和7年7月22日
- 7 資 料 別紙のとおり

工 事 概 要

- 1 工 事 名 川越市立霞ヶ関南小学校ほか1校体育館空調設備等
整備工事
- 2 工 事 場 所 川越市かすみ野1丁目1番地4ほか1箇所
- 3 工 事 内 容 川越市立霞ヶ関南小学校
(1) 機械設備工事 一式
(2) 電気設備工事 一式

川越市立霞ヶ関西小学校
(1) 機械設備工事 一式
(2) 電気設備工事 一式
- 4 工 期 令和7年7月22日から令和8年3月9日まで

入 札 結 果 表

- 1 工 事 名 川越市立霞ヶ関南小学校ほか1校体育館空調設備等整備工事
 2 工 事 場 所 川越市かすみ野1丁目1番地4ほか1箇所
 3 落札者決定日 令和7年7月15日
 4 工 期 令和7年7月22日から令和8年3月9日まで

No.	業 者 名	入 札 額 (単位千円)			
		第 1 回 目	第 2 回 目	第 3 回 目	摘 要
1	米川興業株式会社	辞 退			
2	昭和工業株式会社	辞 退			
3	株式会社牛村水道工業	辞 退			
4	株式会社ファーストプロジェクト	辞 退			
5	新田工業株式会社	辞 退			
6	株式会社大庭電気商会	97,152			落 札
7	川越設備株式会社	97,152			
8	株式会社三希設備	97,152			
9	日開設備工業株式会社	105,600			
付	契約の金額 106,867,200円 (消費税及び地方消費税を含む。) 4業者による一般競争入札の結果落札 株式会社大庭電気商会、川越設備株式会社及び株式会社三希設備の入札額が同額で あったため、落札候補者を電子くじにより決定				
記					

設 計 金 額	116,160,000円	}	消費税及び地方消費税を含む。
予 定 価 格	116,160,000円	}	
最 低 制 限 価 格	106,867,200円	}	

案内図

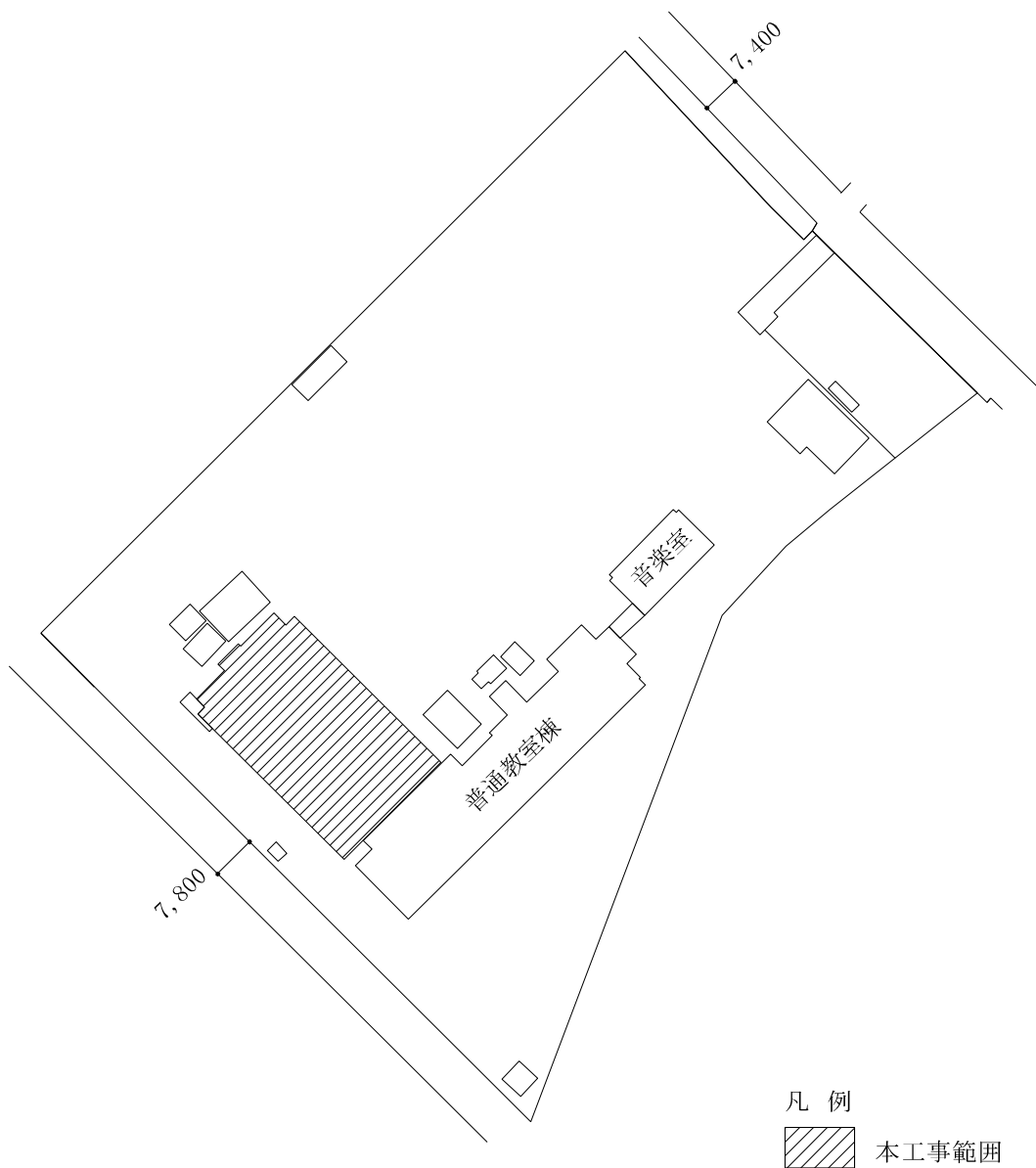
霞ヶ関南小学校



配置図

S = 1 : 1, 200

霞ヶ関南小学校



案内図

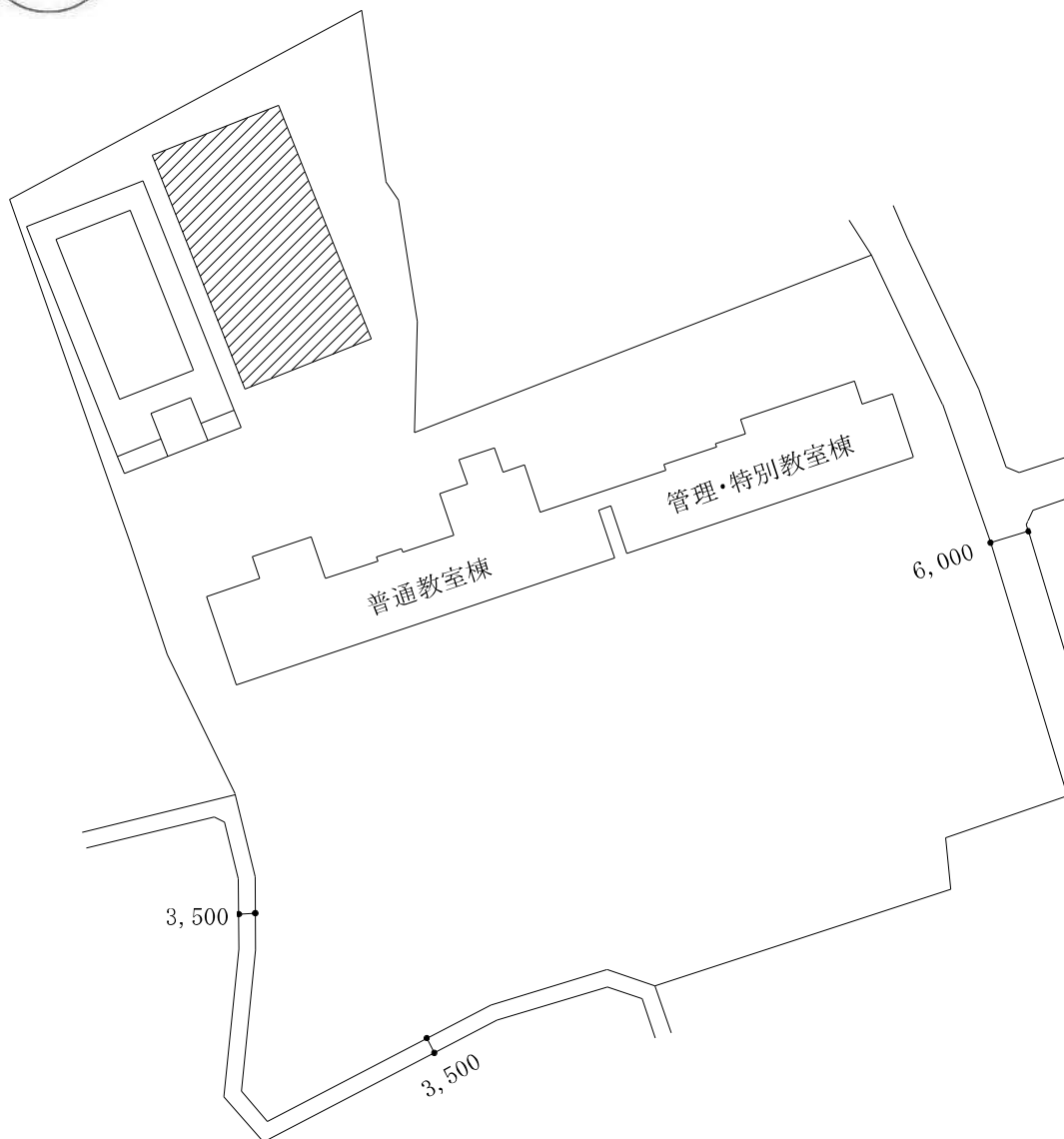
霞ヶ関西小学校



配置図

S = 1 : 1, 200

霞ヶ関西小学校



凡 例

 本工事範囲

工 事 請 負 契 約 の 内 容

- 1 契 約 の 目 的 川越市立中央小学校ほか1校体育館空調設備等整備
工事
- 2 契 約 の 方 法 一般競争入札
- 3 契 約 の 金 額 金99,226,600円
- 4 契 約 の 相 手 方 川越市大字上老袋495番地2
川越設備株式会社
代表取締役 関根 州一
- 5 工 期 令和7年7月22日から令和8年3月9日まで
- 6 契約締結年月日 令和7年7月22日
- 7 資 料 別紙のとおり

工 事 概 要

- 1 工 事 名 川越市立中央小学校ほか1校体育館空調設備等整備
工事
- 2 工 事 場 所 川越市中原町1丁目25番地ほか1箇所
- 3 工 事 内 容 川越市立中央小学校
(1) 機械設備工事 一式
(2) 電気設備工事 一式

川越市立泉小学校
(1) 機械設備工事 一式
(2) 電気設備工事 一式
- 4 工 期 令和7年7月22日から令和8年3月9日まで

入 札 結 果 表

- 1 工 事 名 川越市立中央小学校ほか1校体育館空調設備等整備工事
 2 工 事 場 所 川越市中原町1丁目25番地ほか1箇所
 3 落札者決定日 令和7年7月15日
 4 工 期 令和7年7月22日から令和8年3月9日まで

No.	業 者 名	入 札 額 (単位千円)			
		第 1 回 目	第 2 回 目	第 3 回 目	摘 要
1	米川興業株式会社	辞 退			
2	昭和工業株式会社	辞 退			
3	株式会社牛村水道工業	辞 退			
4	日開設備工業株式会社	辞 退			
5	株式会社ファーストプロジェクト	辞 退			
6	新田工業株式会社	辞 退			
7	有限会社ユーコー	辞 退			
8	株式会社大庭電気商会	無 効			
9	川越設備株式会社	90,206			落 札
10	株式会社三希設備	90,206			
付 記	契約の金額 99,226,600円 (消費税及び地方消費税を含む。) 3業者による一般競争入札の結果落札 (1) 株式会社大庭電気商会は、川越市立霞ヶ関南小学校ほか1校体育館空調設備等整備工事請負契約に係る落札候補者となったため無効 (2) 川越設備株式会社及び株式会社三希設備の入札額が同額であったため、落札候補者を電子くじにより決定				

設 計 金 額	107,855,000円		消費税及び地方消費税を含む。
予 定 価 格	107,855,000円	}	
最低制限価格	99,226,600円		

案内図

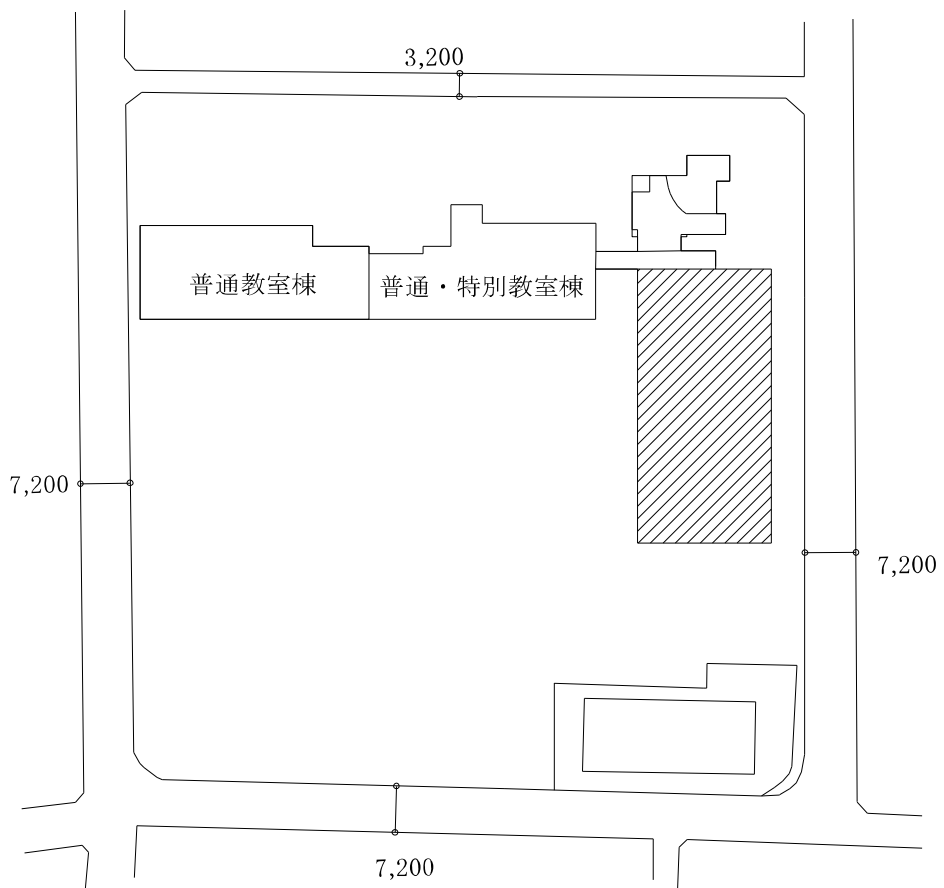
中央小学校



配置図

S = 1 : 1, 0 0 0

中央小学校



凡 例

 本工事範囲

案内図

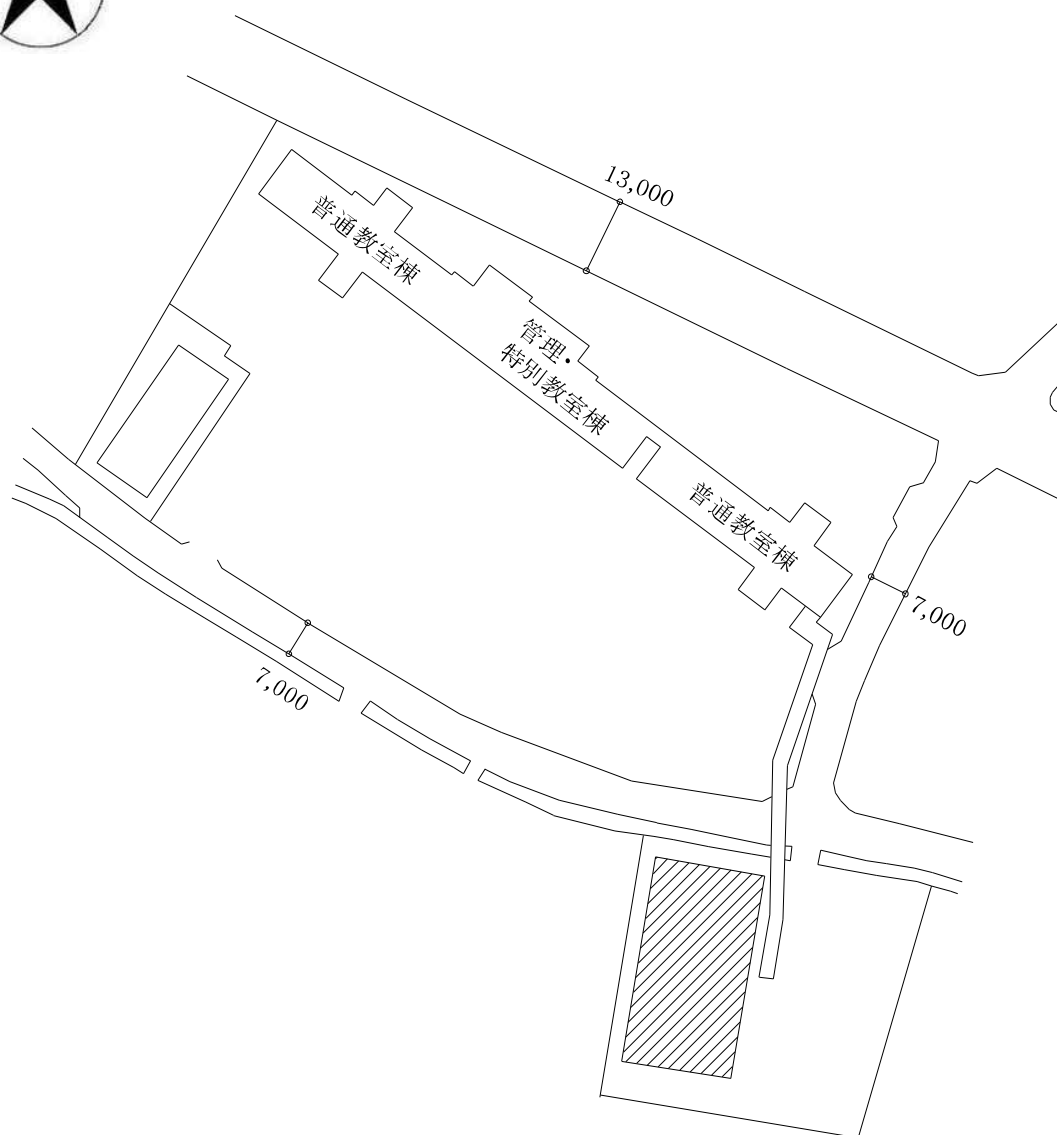
泉小学校



配置図

S = 1 : 1, 200

泉小学校



凡 例

 本工事範囲

工 事 請 負 契 約 の 内 容

- 1 契 約 の 目 的 川越市立南古谷小学校ほか1校体育館空調設備等整備工事
- 2 契 約 の 方 法 一般競争入札
- 3 契 約 の 金 額 金97,556,800円
- 4 契 約 の 相 手 方 川越市中台元町1丁目5番地15
株式会社三希設備
代表取締役 酒寄 幹弘
- 5 工 期 令和7年7月22日から令和8年3月9日まで
- 6 契約締結年月日 令和7年7月22日
- 7 資 料 別紙のとおり

工 事 概 要

- 1 工 事 名 川越市立南古谷小学校ほか1校体育館空調設備等整備工事
- 2 工 事 場 所 川越市大字木野目1451番地ほか1箇所
- 3 工 事 内 容 川越市立南古谷小学校
(1) 機械設備工事 一式
(2) 電気設備工事 一式

川越市立高階西小学校
(1) 機械設備工事 一式
(2) 電気設備工事 一式
- 4 工 期 令和7年7月22日から令和8年3月9日まで

入 札 結 果 表

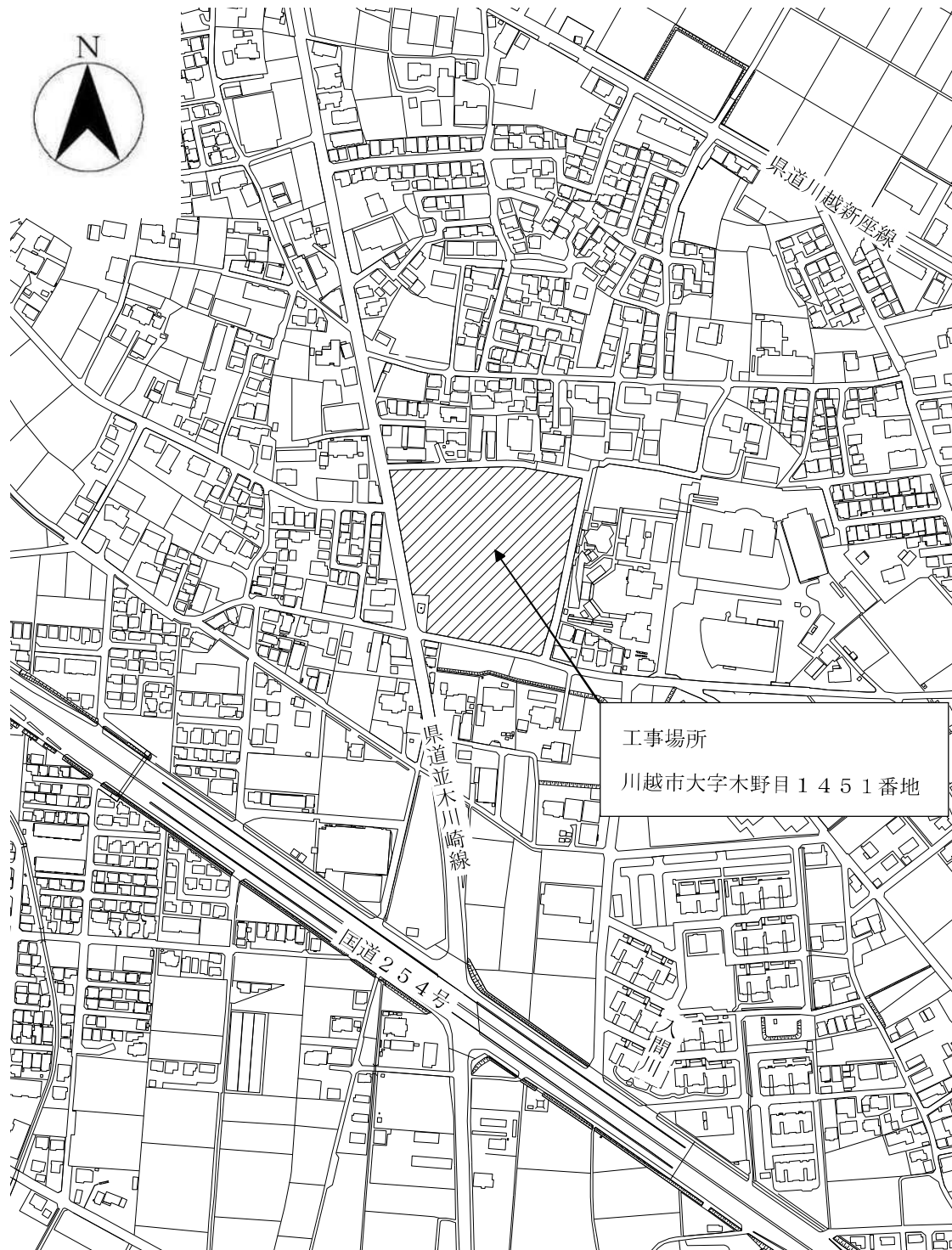
- 1 工 事 名 川越市立南古谷小学校ほか1校体育館空調設備等整備工事
 2 工 事 場 所 川越市大字木野目1451番地ほか1箇所
 3 落札者決定日 令和7年7月15日
 4 工 期 令和7年7月22日から令和8年3月9日まで

No.	業 者 名	入 札 額 (単位千円)			
		第 1 回 目	第 2 回 目	第 3 回 目	摘 要
1	米川興業株式会社	辞 退			
2	昭和工業株式会社	辞 退			
3	株式会社牛村水道工業	辞 退			
4	日開設備工業株式会社	辞 退			
5	株式会社ファーストプロジェクト	辞 退			
6	新田工業株式会社	辞 退			
7	株式会社大庭電気商会	無 効			
8	川越設備株式会社	無 効			
9	株式会社三希設備	88,688			落 札
10	有限会社ユーコー	96,400			
付	契約の金額 97,556,800円 (消費税及び地方消費税を含む。) 4業者による一般競争入札の結果落札 (1) 株式会社大庭電気商会は、川越市立霞ヶ関南小学校ほか1校体育館空調設備等整備工事請負契約に係る落札候補者となったため無効 (2) 川越設備株式会社は、川越市立中央小学校ほか1校体育館空調設備等整備工事請負契約に係る落札候補者となったため無効				
記					

設 計 金 額	106,040,000円		
予 定 価 格	106,040,000円	}	消費税及び地方消費税を含む。
最低制限価格	97,556,800円		

案内図

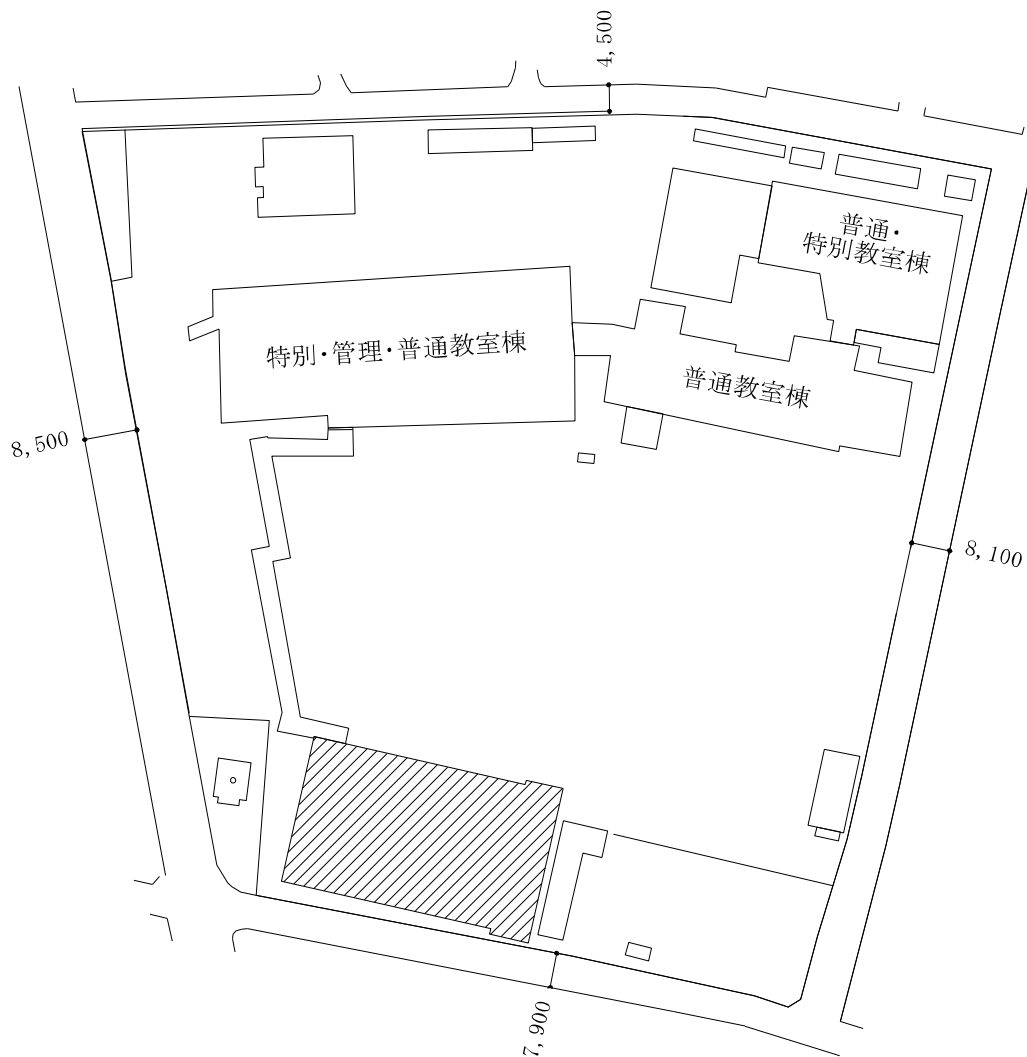
南古谷小学校



配置図

S = 1 : 1, 000

南古谷小学校



凡 例

 本工事範囲

案内図

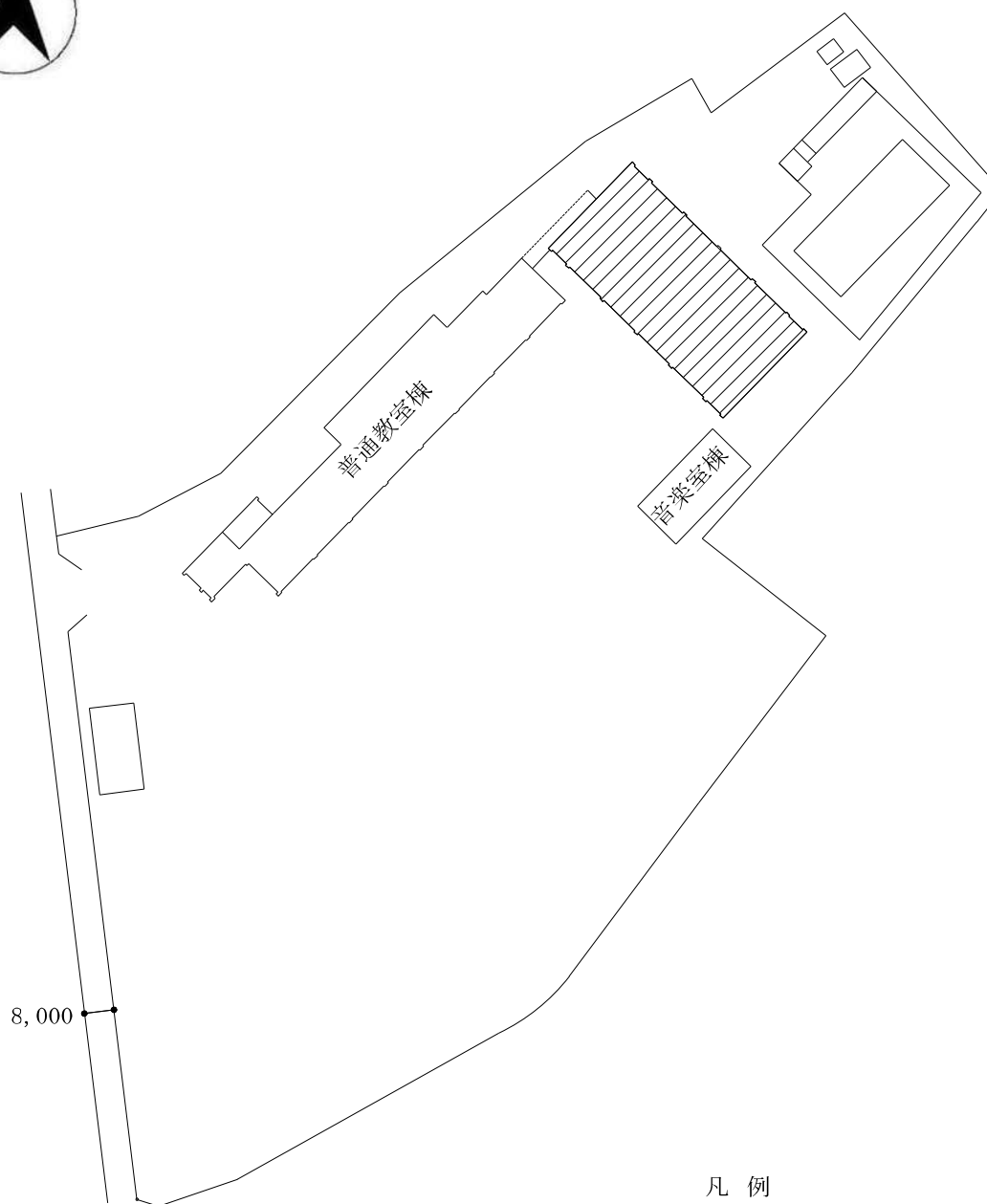
高階西小学校



配置図

S = 1 : 2, 200

高階西小学校



凡 例

 本工事範囲

報告事項(3)

和解について **(非公開)**

(教育指導課)

報告事項（４）

令和７年度全国学力・学習状況調査の結果
（速報値）について

（教育指導課）

令和7年度全国学力・学習状況調査について

1 全国平均正答率との差

【単位：％】

	小学校6年生				中学校3年生			
	川越	県	国	差	川越	県	国	差
国語	65	68	66.8	-1.8	56	55	54.3	+1.7
算数・数学	56	58	58.0	-2.0	50	50	48.3	+1.7
理科	55	58	57.1	-2.1	3.0	2.9	2.9	+0.1

※県の正答率はさいたま市を含んでいます。

※全国学力・学習状況調査は市平均正答率の小数点以下は公表されず四捨五入されております。

※中学校の英語・中学校理科に関する調査はおよそ3年に1回程度で実施されており、今年度は理科に関する調査が実施（中学校はCBTで実施）されました。

※中学校の理科に関する調査は、平均正答数が公表されております。

2 全国平均正答率との差の推移

<小学校6年生>

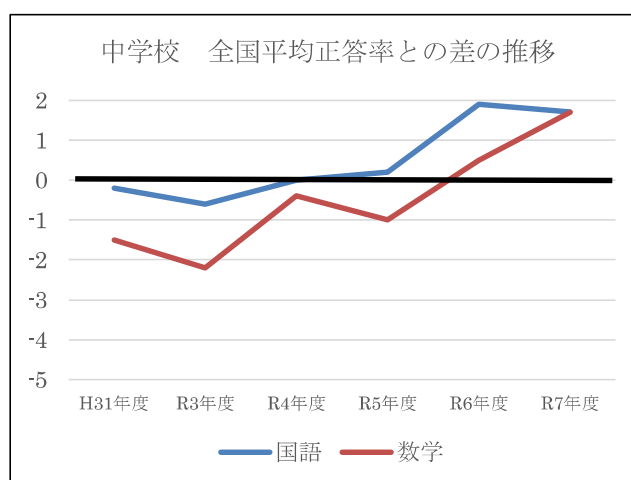
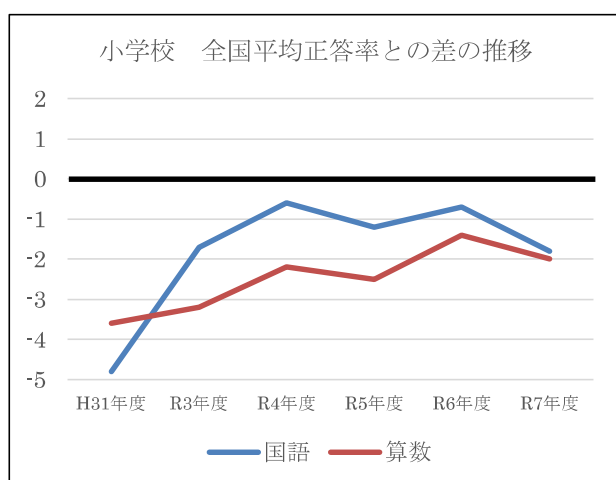
【単位：％】

	H31年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
国語	-4.8	-1.7	-0.6	-1.2	-0.7	-1.8
算数	-3.6	-3.2	-2.2	-2.5	-1.4	-2.0
理科			-0.3			-2.1

<中学校3年生>

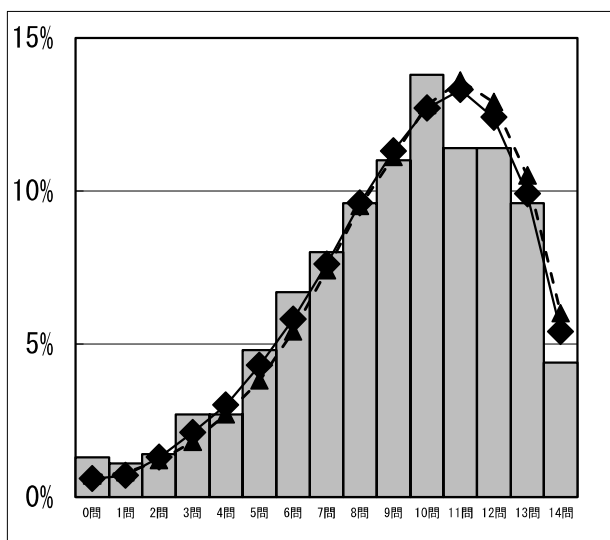
【単位：％】

	H31年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
国語	-0.2	-0.6	0	+0.2	+1.9	+1.7
数学	-1.5	-2.2	-0.4	-1.0	+0.5	+1.7
理科			-0.3			+0.1

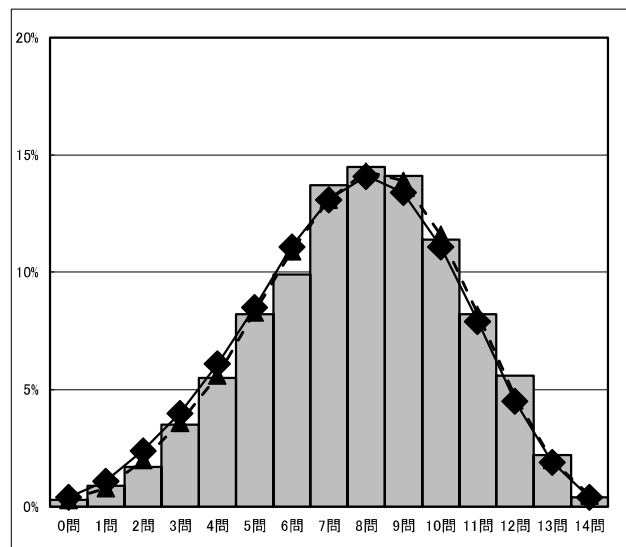


3 教科別「正答数分布グラフ」(横軸：正答数、縦軸：割合)

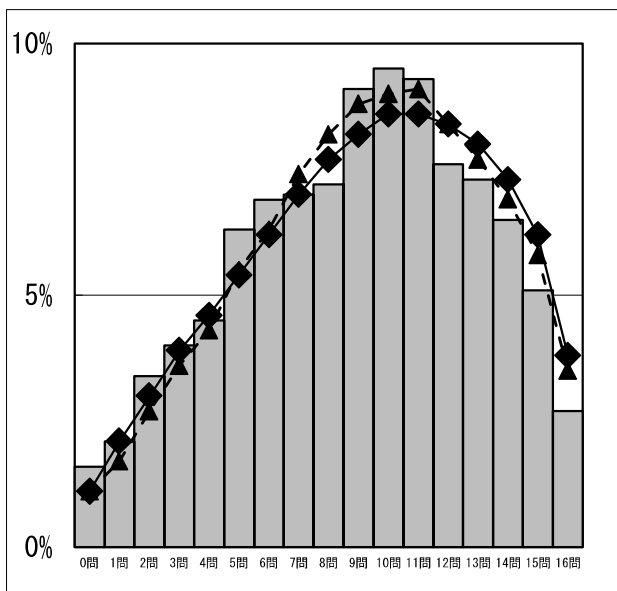
棒グラフ…川越市
 ---▲---埼玉県(公立)
 -◆-全国(公立)



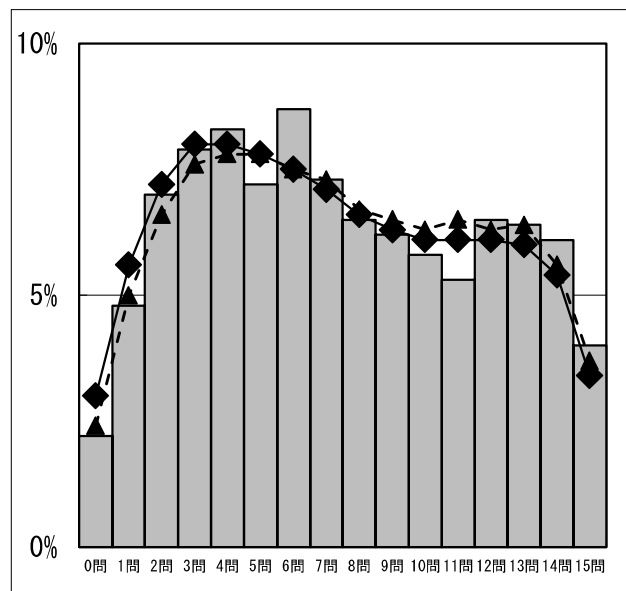
【小学校 国語】



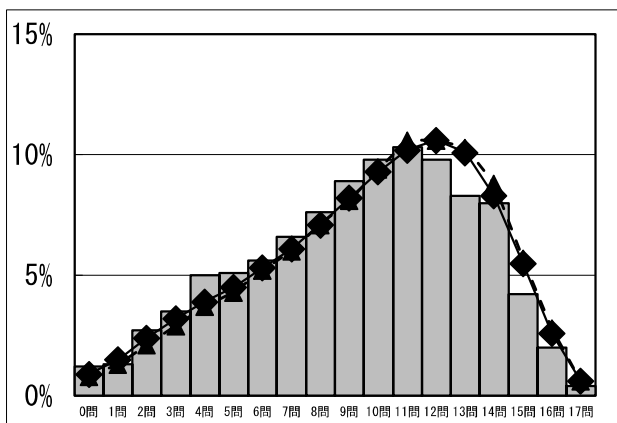
【中学校 国語】



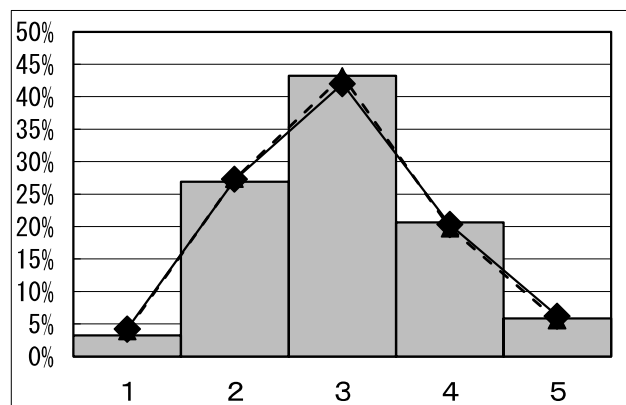
【小学校 算数】



【中学校 数学】



【小学校 理科】



【中学校 理科】

4 教科別「内容・領域ごとの平均正答率」

■ 小学校 国 語

小学校 国 語			問題数	平均正答率(%)			全国差
				川越市	埼玉県	全国	
全体			14	65	68	66.8	-1.8
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方にに関する事項	2	74.8	77.5	76.9	-2.1
		(2) 情報の扱い方にに関する事項	1	62.1	64.8	63.1	-1.0
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	1	79.6	81.5	81.2	-1.6
	思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	63.5	67.3	66.3	-2.8
		B 書くこと	3	68.4	71.1	69.5	-1.1
		C 読むこと	4	54.8	58.4	57.5	-2.7
評価の観点		知識・技能	4	72.8	75.3	74.5	-1.7
		思考・判断・表現	10	61.4	64.9	63.8	-2.4
		主体的に学習に取り組む態度	0				
問題形式		選択式	9	63.2	66.0	64.7	-1.5
		短答式	3	75.9	78.9	78.5	-2.6
		記述式	2	54.7	59.7	58.8	-4.1

■ 小学校 算 数

			問題数	平均正答率(%)			全国差
				川越市	埼玉県	全国	
全体			16	56	58	58.0	-2.0
学習指導要領の領域	A 数と計算		8	60.9	63.1	62.3	-1.4
	B 図形		4	52.0	54.7	56.2	-4.2
	C 測定		2	50.6	53.9	54.8	-4.2
	C 変化と関係		3	54.5	57.9	57.5	-3.0
	D データの活用		5	60.9	63.4	62.6	-1.7
評価の観点		知識・技能	9	64.1	65.9	65.5	-1.4
		思考・判断・表現	7	45.1	47.9	48.3	-3.2
		主体的に学習に取り組む態度	0				
問題形式		選択式	6	65.2	67.6	67.2	-2.0
		短答式	6	62.9	64.6	64.0	-1.1
		記述式	4	31.0	33.8	34.9	-3.9

■ 小学校 理 科

■ 小学校理 科			問題数	平均正答率(%)			全国差
				川越市	埼玉県	全国	
全体			17	55	58	57.1	-2.1
学習指導要領の区分・領域	A 区分	「エネルギー」を柱とする領域	4	45.4	46.6	46.7	-1.3
		「粒子」を柱とする領域	6	49.7	52.7	51.4	-1.7
	B 区分	「生命」を柱とする領域	4	48.6	53.1	52.0	-3.4
		「地球」を柱とする領域	6	63.9	67.7	66.7	-2.8
評価の観点		知識・技能	8	51.9	55.5	55.3	-3.4
		思考・判断・表現	9	57.4	60.3	58.7	-1.3
		主体的に学習に取り組む態度	0				
問題形式		選択式	11	52.3	55.1	54.7	-2.4
		短答式	4	67.7	71.7	69.7	-2.0
		記述式	2	43.1	46.9	45.2	-2.1

＜教科の授業について【当てはまる・どちらかといえば、当てはまると回答した割合】＞ 【単位：％】

質問内容		H31	R3	R4	R5	R6	R7
国語の授業の内容はよく分かりますか	全 国	84.9	84.2	84.0	85.7	86.3	82.8
	川越市	81.8	83.3	85.7	87.5	88.7	84.4
算数の授業の内容はよく分かりますか	全 国	83.5	84.6	81.2	81.2	82.1	78.3
	川越市	81.9	82.9	81.8	80.2	83.6	79.7
理科の授業の内容はよく分かりますか	全 国						88.9
	川越市						89.0

＜調査の解答時間について【時間が余った・ちょうどよかったと回答した割合】＞ 【単位：％】

質問内容		H31	R3	R4	R5	R6	R7
国語の解答時間は十分でしたか	全 国	75.7	70.8	66.0	64	68.5	73.9
	川越市	77.3	73.0	59.8	54	56.4	64.6
算数の解答時間は十分でしたか	全 国	85.5	82.2	83.4	84.5	84.2	80.4
	川越市	86.3	82.6	79.8	80.6	80.3	79.5
理科の解答時間は十分でしたか	全 国						94.1
	川越市						91.3

中学校 国語			問題数	平均正答率(%)			
				川越市	埼玉県	全国	全国差
全体			14	56	55	54.3	1.7
学習指導 要領の 内容	知識及び 技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	2	49.7	48.5	48.1	1.6
		(2) 情報の扱い方に関する事項	0				
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	0				
	思考力、 判断力、 表現力等	A 話すこと・聞くこと	4	55.2	54.3	53.2	2.0
		B 書くこと	5	54.0	53.7	52.8	1.2
		C 読むこと	3	63.7	63.6	62.3	1.4
評価の観点		知識・技能	2	49.7	48.5	48.1	1.6
		思考・判断・表現	12	56.8	56.4	55.3	1.5
		主体的に学習に取り組む態度	0				
問題形式		選択式	8	65.5	64.8	63.9	1.6
		短答式	2	74.5	74.0	73.6	0.9
		記述式	4	27.1	26.6	25.3	1.8

中学校 数学			問題数	平均正答率(%)			
				川越市	埼玉県	全国	全国差
全体			15	50	50	48.3	1.7
学習指導要領の領域	A 数と式		5	45.5	45.0	43.5	2.0
	B 図形		4	48.1	48.7	46.5	1.6
	C 関数		3	48.7	48.8	48.2	0.5
	D データの活用		3	59.3	60.2	58.6	0.7
評価の観点		知識・技能	9	55.9	55.7	54.4	1.5
		思考・判断・表現	6	40.1	41.0	39.1	1.0
		主体的に学習に取り組む態度	0				
問題形式		選択式	3	57.1	56.0	54.0	3.1
		短答式	7	52.8	53.2	52.0	0.8
		記述式	5	40.5	41.3	39.6	0.9

＜教科の授業について【当てはまる・どちらかといえば、当てはまると回答した割合】＞ 【単位：％】

質問内容		H31	R3	R4	R5	R6	R7
国語の授業の内容はよく分かりますか	全 国	77.6	80.1	81.2	80.0	82.7	77.0
	川越市	76.6	80.9	82.2	81.8	83.7	78.7
数学の授業の内容はよく分かりますか	全 国	73.9	74.6	76.2	73.3	75.7	70.3
	川越市	74.1	74.1	74.3	71.1	75.9	69.5
理科の授業の内容はよく分かりますか	全 国						71.4
	川越市						70.2

＜調査の解答時間について【時間が余った・ちょうどよかったと回答した割合】＞ 【単位：％】

質問内容		H31	R3	R4	R5	R6	R7
国語の解答時間は十分でしたか	全 国						67.8
	川越市						64.4
算数の解答時間は十分でしたか	全 国						73.2
	川越市						72.4
理科の解答時間は十分でしたか	全 国						
	川越市						

5 児童・生徒質問紙から（抜粋）

【単位：％】

＜自己有用感等に関する質問【肯定的な回答をした割合】＞

質問内容		小学校	中学校
自分には、よいところがあると思いますか	全 国	86.9	86.2
	川越市	87.2	86.3
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	全 国	92.2	92.2
	川越市	95.3	95.3
学校に行くのは楽しいと思いますか	全 国	86.5	86.1
	川越市	89.1	87.7
将来の夢や目標を持っていますか	全 国	83.1	67.5
	川越市	85.2	67.5
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	全 国	96.4	96.6
	川越市	97.5	97.4

＜家庭学習に関する質問【肯定的な回答をした割合】＞

質問内容		小学校	中学校
学校の授業時間以外に、普段（月曜から金曜）、1日当たりどのくらいの時間、勉強しますか【1時間以上勉強している】	全 国	54.0	61.6
	川越市	55.4	66.3
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどのくらいの時間、勉強しますか【2時間以上勉強している】	全 国	21.5	32.5
	川越市	18.3	37.3

＜ICT 活用に関する質問【肯定的な回答をした割合】＞

質問内容		小学校	中学校
これまでに受けた授業で、PC・タブレットなどの ICT 機器を、どの程度使用しましたか【週3回以上使用している】	全 国	71.7	76.5
	川越市	73.1	76.9
学習の中で、PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することで、自分のペースで理解しながら学習を進めることができる	全 国	81.3	
	川越市	85.8	
学習の中で、PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することで、自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる	全 国	77.6	
	川越市	84.0	
学習の中で、PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することで、友達と協力しながら学習を進めることができる	全 国	87.5	
	川越市	90.5	
あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器で文章を作成する（文字、コメントを書くなど）ことができると思いますか	全 国		83.6
	川越市		93.7
あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器を使って情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことができると思いますか	全 国		63.3
	川越市		79.1
あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器を使って学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成できると思いますか	全 国		76.6
	川越市		91.9

＜読書に関する質問【肯定的な回答をした割合】＞

質問内容		小学校	中学校
あなたの家には、およそどのくらい本がありますか【100冊以上】	全 国	30.9	27.2
	川越市	37.3	39.7

＜地域に関する質問【肯定的な回答をした割合】＞

質問内容		小学校	中学校
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	全 国	81.3	75.3
	川越市	86.9	76.7

6 学校質問紙から（抜粋）

【単位：％】

＜教職員の資質能力の向上に関する質問【行ったと回答した割合】＞

質問内容		小学校	中学校
授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか	全 国	98.6	95.3
	川越市	100	95.4
個々の教員が自らの専門性を高めるため、校外の各教科等の教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加していますか	全 国	89.6	87.5
	川越市	87.5	81.8

＜授業改善に関する質問【行ったと回答した割合】＞

質問内容		小学校	中学校
学習指導において、一人一人に応じて、学習課題や活動を工夫しましたか	全 国	91.0	87.8
	川越市	87.6	90.9
それぞれのよさを生かしながら、他者と情報交換して話し合ったり、異なる視点から考えたり、協力し合ったりできるように学習課題や活動を工夫しましたか	全 国	95.3	95.0
	川越市	93.7	95.5
授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか	全 国	89.9	86.1
	川越市	96.9	86.4
習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか	全 国	88.6	86.8
	川越市	87.5	100

＜ICT 活用に関する質問【週 3 回以上と回答した割合】＞

質問内容		小学校	中学校
教員が大型提示装置等（プロジェクター、電子黒板等）の I C T 機器を活用した授業を 1 クラス当たりどの程度行いましたか	全 国	94.2	92.5
	川越市	100	100
一人一人に配備された P C ・タブレットなどの I C T 機器を、授業でどの程度活用しましたか【週 3 日以上活用】	全 国	96.6	94.5
	川越市	96.9	90.9

＜校種間連携、コミュニティ・スクールに関する質問【行ったと回答した割合】＞

質問内容		小学校	中学校
近隣等の小学校(中学校)と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定等、教育課程に関する共通の取組を行いましたか	全 国	65.3	71.7
	川越市	81.3	90.9
コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解は深まりましたか	全 国	93.3	89.0
	川越市	96.9	86.3

＜家庭学習に関する質問【行ったと回答した割合】＞

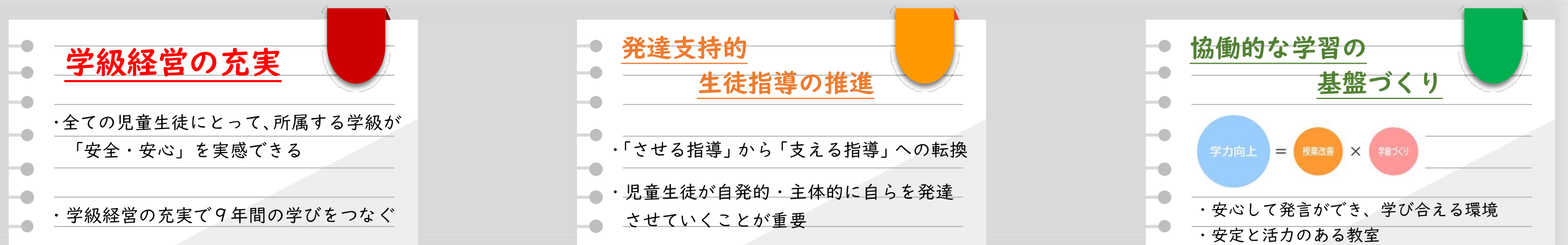
質問内容		小学校	中学校
家庭学習の取組として、学校では、家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えましたか	全 国	96.6	92.8
	川越市	100	90.9
児童生徒が行った家庭学習の課題について、その後の教員の指導改善や生徒の学習改善に生かしましたか	全 国	90.4	84.0
	川越市	90.6	81.8

川越市小中一貫教育

－ 小中9年間の学びの連続性を重視した教育 －



－ これからの校種間連携教育の役割と期待 －



協議事項(2) 学力向上とデジタル教科書

① 紙とデジタルをどう考えているのか（長所・欠点）

※「紙の教科書」と「学習者用デジタル教科書」の比較として捉えた場合、一方の長所は、他方において欠点となる。

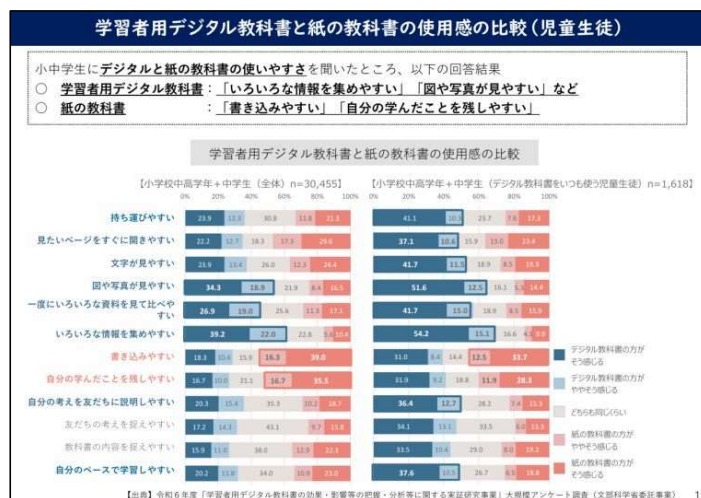
「紙の教科書」利点 - 書き込みやすい - 自分の学んだことを残しやすい	「学習者用デジタル教科書」利点 - 見たいページをすぐに開きやすい - 文字（図や写真を含む）が見やすい - いろいろな情報を集めやすい
---	--

また、デジタル教科書を教材等と効果的に組み合わせつつ活用することで、今まではできなかった、しにくかった主体的・対話的で深い学び、個別最適な学びや協働的な学び、授業改善や資質・能力の育成につながったとの報告がある。

(例) 英語の発音を自分のペースで何度も確認し、算数の図形やグラフを動かし試行錯誤して考え、教科書に繰り返し書き込み、瞬時に共有して学び合う

他方で、課題感として、アカウント設定やフリーズ対応等の環境面、効果的な活用方法に関する情報不足等の活用面で課題ありことが報告されている。

(参考資料) 令和6年度「学習者用デジタル教科書の効果・影響等の把握・分析等に関する実証研究事業」大規模アンケート調査（文部科学省委託事業）



(出典) デジタル教科書推進 WG 中間まとめ（概要）令和7年2月14日

活用の実態 - デジタル教科書を教材等と効果的に組み合わせつつ活用することで、今まではできなかった、しにくかった主体的・対話的で深い学び、個別最適な学びや協働的な学び、授業改善や資質・能力の育成につながったとの多くの現場の声 (例)英語の発音を自分のペースで何度も確認し、算数の図形やグラフを動かし試行錯誤して考え、教科書に繰り返し書き込み、瞬時に共有して学び合う アクセシビリティ機能（文字の拡大、色変更、音声読み上げ、ルビ表示等）により学習上の困難さを低減し、理解を促進 - いつも使う児童生徒は「授業内容がよく分かっている」、「主体的な学び」「対話的で深い学び」に取り組んでいる割合が高い 1年間デジタル教科書を使うと学力調査の得点が向上したなど、成績や学力が向上したという研究や自治体の例も 記憶定着について、デジタル学習に慣れた児童を対象にした調査では、デジタル教科書は紙と同等の結果となった研究あり - 課題感として、アカウント設定やフリーズ対応等の環境面、効果的な活用方法に関する情報不足等の活用面で課題あり - 健康影響について、専門家の主な意見は、授業では常に手元の教科書を見ているわけではなく、紙かデジタルかを問わず長時間継続して近距離で注視することは避けるべきといったもの。それを踏まえてガイドライン等で周知	1
--	---

② デジタル教材の効果をどう考えているのか。

主な「学習者用デジタル教科書」が保有している機能は以下の通りである。

- ・拡大
- ・書き込み
- ・保存
- ・音声読み上げ
- ・背景や文字色の変更や反転
- ・ルビ
- ・付箋機能
- ・朗読
- ・印刷機能
- ・シミュレーション機能
- ・関連教材や資料集等とのリンク
- ・練習問題

これらの機能の一部は、紙の教科書では実現できない機能も含まれていることから、児童生徒の「個別最適な学び」や「協働的な学び」の実現につながったことが考えられる。

なお、副次的な効果ではあるが、ランドセルの軽量化が図れたことも効果として挙げられている。

(出典) デジタル教科書をめぐる状況について (令和7年4月28日)

デジタル教科書推進ワーキンググループ (第7回) 参考資料 7



(出典) デジタル教科書推進ワーキンググループ 中間まとめ (令和7年2月14日)

○ 以上のように、デジタル教科書の活用が進むことで、児童生徒が個別に学習する場面において、児童生徒が間違いを恐れずデジタル教科書に何度も書き込みをしたり、図形やグラフを動かしたりして試行錯誤しながら考えたり、自分の理解度やペースに合わせて自己調整しながら発音を繰り返し聞いて確認したりするといった「個別最適な学び」や、そのようにして整理・可視化した考えを瞬時に共有し、他者の考えと比較し、多角的に考え、伝え合うなど「協働的な学び」の姿が多く見られるようになった。

このように、デジタル教科書を多様な教材や学習支援ソフトウェアと効果的に組み合わせつつ活用することにより、今までの環境では教師の準備等にかかる負担がネックでできなかった、あるいはしにくかった学びが可能になっており、その結果、「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善や、目指すべき資質・能力の育成につながっていると実感している現場の声やデータの蓄積に表れてきているものと考えられる。

○ なお、WGでの現場ヒアリングなどでは、学校関係者から、紙の教科書が重くなり、ランドセルや通学カバンも重くなって児童生徒の負担となっていることが大きな課題となっているが、デジタル教科書であれば他の教材を含めて全て端末で閲覧することができ、圧倒的に持ち運びが便利である、ランドセル等の軽量化が図れるといった声が多かったことも、デジタル教科書の学習環境面での利点の一つとして挙げておく必要がある。

③ 導入を急いでいないか（教員が納得できてるか）

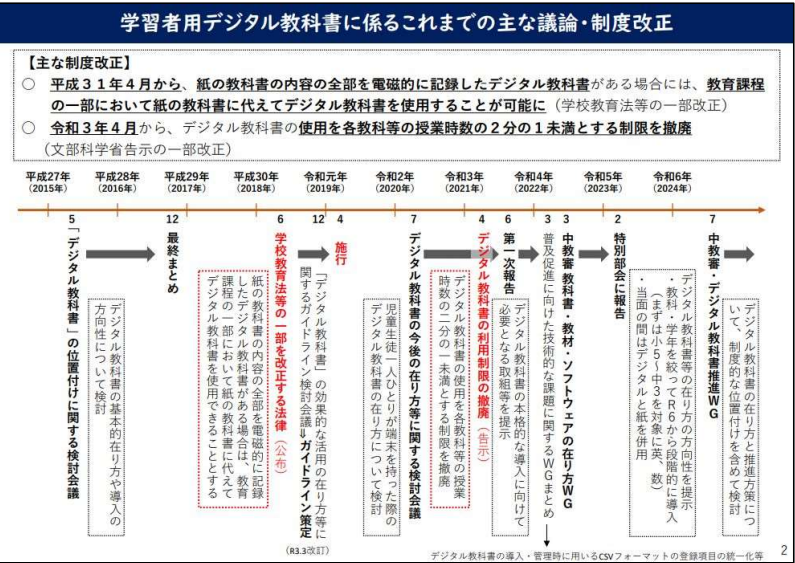
学習者用デジタル教科書の導入については、平成31年4月の学校教育法等の一部改正から行われている国の動きに則り、導入をしている。

具体的には、令和7年度時点で小学校5年生以上の全児童生徒に対して英語、小学校5年生以上の半数の児童生徒に対して算数・数学の学習者用デジタル教科書が国費により整備されている。

なお、英語のデジタル教科書については、音声を聞くことができるなどデジタル教科書特有の機能に対して教員は概ね好意的な反応であると認識している。

また、今後のデジタル教科書導入については、制度改正により新たな教科書が配布されるまでの当面の間、現行の紙とデジタルの併用を継続することがワーキンググループ中間まとめで示されている。なお、中間まとめでは、この間に、ICT 全般の活用スキルを向上させる中で、授業改善における教科書の活用の在り方を検証し、教育委員会や学校によるその後の活用の可否の判断につなげることを求めている。

（出典）デジタル教科書をめぐる状況について（令和7年4月28日）
デジタル教科書推進ワーキンググループ（第7回）参考資料 7



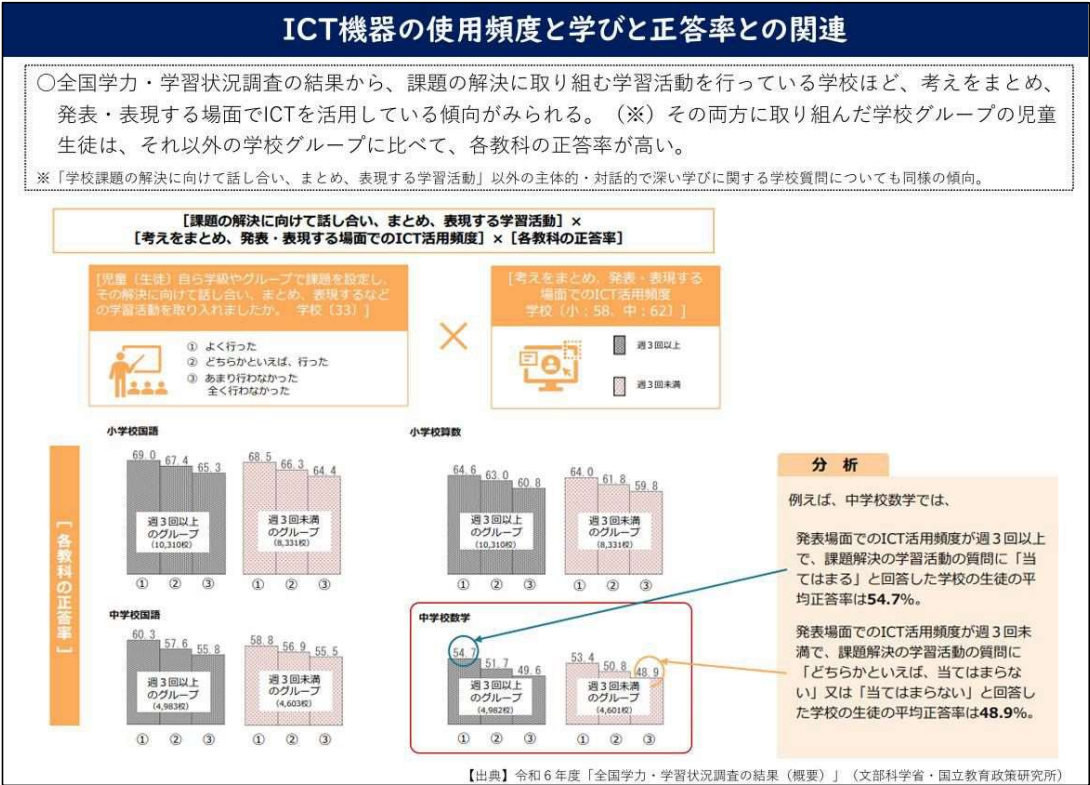
（出典）デジタル教科書推進WG 中間まとめ（概要）令和7年2月14日

II. 今後のデジタル教科書の在り方	
導入時期	遅くとも次期学習指導要領の実施に合わせて導入
関係者の理解	デジタル活用を自己目的化せず、児童生徒の学びの充実が最重要目的であるという趣旨の十分な理解を図る
2. 今後の推進方策について	
➢ 従来の方向性を維持し、 現行の課題を改善しつつ、制度改正を見据えた取組 が必要	
➢ 制度改正により 新たな教科書が配布されるまでの当面の間、現行の紙とデジタルの併用を継続 する	
➢ 英語、算数・数学の導入以降は、 他の教科も含め、現場のニーズや活用状況、導入の影響等を勘案して更なる推進方策を検討	

④ 子どもの学力が大幅に低下しているというが川越市はどうか。

全国学力・学習状況調査の結果について記載。
ただし、子どもの学力とデジタル教科書の相関関係については、言及できない。

【参考資料】
(出典) 令和6年度「全国学力・学習状況調査の結果（概要）」
文部科学省・国立教育政策研究所



⑤紙重視でいくか、デジタル重視でいくか

(1) 国内外の研究動向

【諸外国の状況】

教科書のあり方が国によって異なるため、デジタル教科書についても位置づけが様々である。韓国、エストニア、スウェーデンのようにデジタル教科書の推進と同時期に PISA 調査において順位の上昇がみられる国もある。ただし、スウェーデンは、最新の結果と政権交代を受け、脱デジタル化の動きがみられる。

なお、フィンランドについては、教科書の定義や使用義務はなく、元々、デジタル教科書に特化した政策が国全体で特に取り組みされていないと文部科学省は捉えている。

(出典) デジタル教科書推進ワーキンググループ 中間まとめ (令和 7 年 2 月 14 日)

(諸外国の状況)

○ 諸外国においては、教科書制度自体が、教科書の定義や使用義務の有無、国定・検定・認定等の別、有償・無償の別などの点で状況は様々であり、デジタル教科書の位置付けも様々である。ただし、我が国のように教科書として紙の図書のみを認める制度となっている国は、そもそも法令で教科書の定義を定めていない国が多いこともあって、主要国ではほとんど見られず、米国やカナダ、デンマークなど国によって地方政府や学校にデジタル教材の使用を委ねている国も多い。また、国家レベルで近年デジタル教科書を推進している例として韓国²³とエストニア²⁴がある一方、スウェーデン²⁵のようにデジタル化の見直しを行っている国もある。

²³ 韓国では、我が国と同じく教科書が法的根拠、検定制度、使用義務等を有しているが、デジタル教科書が教科書の一つとして明確に定義され、2015 年から全ての学校においてその使用が解禁されている。さらに 2025 年からは AI デジタル教科書の導入を開始し、2028 年までに段階的に拡大する計画が打ち出されている。

²⁴ エストニアにおいては、我が国と異なり教科書の法的根拠や使用義務はなく、検定ではなく専門家による内容確認という制度であるが、2008 年の教育改革で紙の教材を全てデジタル化することが定められ、2018 年からは全ての基礎学校の児童生徒は無償でデジタル教科書等を使用することが可能となっている。また、教育研究省が設置している「Opiq」というポータルサイトでは、教科書出版社が発行する全てのデジタル教科書を掲載し、いずれの出版社・学年の教科書であっても自由に開いて学ぶことができるようになっている。

²⁵ スウェーデンにおいては、我が国と異なり教科書の使用義務はなく、自由発行制、学校採択制であるが、中央政府が 2011 年のナショナルカリキュラムにデジタルコンピテンスを明記し、学校のデジタル化を優先事項として投資を進めていた。自治体レベルでは 2010 年から 1 人 1 台の ICT 活用プロジェクトが始まり、教科書等を全て PDF で配布し、紙媒体を廃止した市もあった。2022 年秋の政権交代に伴い、デジタル化の見直しが行われ、紙の教科書の購入を支援する予算措置が取られている。なお、2010 年代初めから国際学力調査 (PISA、TIMSS) では成績が向上し、PISA の直近調査でのみ低下しているという状況であることにも留意する必要がある。

文部科学省・国立教育政策研究所

	2003年	平均 得点	2006年	平均 得点	2009年	平均 得点	2012年	平均 得点	2015年	平均 得点	2018年	平均 得点	2022年	平均 得点
1	香港	550	台湾	549	上海	548	2015年デジタル化解禁	ボール	564	北京・上海・江蘇・浙江	591	シンガポール	575	
2	デンマーク	544	フィンランド	548	シンガポール	548			548	シンガポール	569	マカオ	552	
3	韓国	542	香港	541	香港	540			544	マカオ	558	台湾	547	
4	オランダ	536	韓国	537	台湾	536			542	台湾	551	香港*	546	
5	リヒテンシュタイン	536	オランダ	531	台湾	530			532	香港	531	日本	534	
6	日本	534	スイス	530	フィンランド	541	マカオ	535	北京・上海・江蘇・広東	531	日本	527	韓国	527
7	カナダ	532	カナダ	527	リヒテンシュタイン	536	日本	536	韓国	524	韓国	526	エストニア	510
8	ベルギー	529	マカオ	525	スイス	534	リヒテンシュタイン	535	スイス	521	エストニア	523	スイス	508
9	マカオ	527	リヒテンシュタイン	525	日本	529	スイス	531	エストニア	520	オランダ	519	カナダ*	497
10	スイス	527	日本	523	カナダ	527	オランダ	523	カナダ	516	ポーランド	516	オランダ*	493
11	オーストラリア	524	ニュージーランド	522	オランダ	526	エストニア	521	オランダ	512	スイス	515	アイルランド*	492
12	ニュージーランド				マカオ	525	フィンランド	519	デンマーク	511	カナダ	512	ベルギー	489
13	チェコ				ニュージーランド	519	カナダ	518	フィンランド	511	デンマーク	509	デンマーク*	489
14	アイスランド				ベルギー	515	ポーランド	518	スロベニア	510	スロベニア	509	イギリス*	489
15	デンマーク	514	デンマーク	510	オーストラリア	514	ベルギー	515	ベルギー	507	ベルギー	508	ポーランド	489
16	フランス	511	チェコ	510	ドイツ	513	ドイツ	514	ドイツ	506	オランダ	507	オーストラリア	487
17	スウェーデン	509	アイスランド	506	エストニア	512	ベトナム	511	ポーランド	504	スウェーデン	502	オーストラリア*	487
18	オーストラリア	506	オーストラリア	505	アイスランド	503	オーストラリア	506	アイルランド	504	イギリス	501	チェコ	487
19	ドイツ	503	スロベニア	504	デンマーク	507	オーストラリア	504	ルウェー	502	スロベニア	501	スロベニア	485
20	アイルランド	503	ドイツ	504	スロベニア	501	アイルランド	501	オーストラリア	497	ドイツ	500	アイルランド	484
21	スロバキア	498	スウェーデン	502	ルウェー	498	スロベニア	501	ニュージーランド	495	アイルランド	500	アイルランド*	483
22	ルウェー	495	アイルランド	501	フランス	497	デンマーク	500	ベトナム	495	チェコ			482
23	ルクセンブルク	493	フランス	496	フランス	497	ニュージーランド	500	ロシア	494	オーストラリア	494	オーストラリア*	479
24	ポーランド	490	イギリス	496	チェコ	496	チェコ	499	スウェーデン	494	ラトビア	494	フランス*	475
25	ハンガリー	490	ポーランド	495	フランス	495	オーストラリア	495	オーストラリア	494	フランス	495	ドイツ	475
26	スペイン	485	スロバキア	494	イギリス	494	イギリス	494	フランス	493	アイスランド	495	フランス	474
27	ラトビア	483	ハンガリー	491	フランス	493	フランス	493	イギリス	492	ニュージーランド	494	スペイン	473
28	アメリカ	483	ルクセンブルク	490	イギリス	492	ラトビア	491	チェコ	492	ポルトガル	492	ハンガリー	473
29	ロシア	468	ルウェー	490	ハンガリー	490	ルクセンブルク	490	ポルトガル	492	オーストラリア	491	ポルトガル	473

	2000年	平均 得点	2003年	平均 得点	2006年	平均 得点	2009年	平均 得点	2012年	平均 得点	2015年	平均 得点	2018年	平均 得点	2022年	平均 得点
1	フィンランド	546	フィンランド	543	韓国	547	上海	556	シンガポール	570	シンガポール	555	シンガポール	555	シンガポール	543
2	カナダ	534	韓国	534	フィンランド	534	香港	539	香港	545	香港	545	シンガポール	545	シンガポール	516
3	ニュージーランド	529	カナダ	526	香港	536	フィンランド	536	シンガポール	542	カナダ	542	オーストラリア	542	日本	516
4	オーストラリア	528	オーストラリア	529	カナダ	527	香港	531	日本	538	フランス	528	フランス	528	韓国	515
5	アメリカ	527	リトニア	525	ニュージーランド	521	シンガポール	526	韓国	536	アメリカ	519	リトニア	525	台湾	515
6	韓国	525	ニュージーランド	522	アメリカ	517	カナダ	524	インド	524	インド	519	インド	520	エストニア	511
7	スウェーデン	513	アメリカ	514	スウェーデン	515	スウェーデン	521	アルバニア	523	中国	517	インド	520	中国	511
8	スウェーデン	512	オランダ	510	スウェーデン	510	スウェーデン	520	台湾	520	中国	517	インド	520	中国	511
9	スウェーデン	510	オランダ	510	スウェーデン	510	スウェーデン	520	台湾	520	中国	517	インド	520	中国	511
10	スウェーデン	510	オランダ	510	スウェーデン	510	スウェーデン	520	台湾	520	中国	517	インド	520	中国	511
11	スウェーデン	510	オランダ	510	スウェーデン	510	スウェーデン	520	台湾	520	中国	517	インド	520	中国	511
12	スウェーデン	510	オランダ	510	スウェーデン	510	スウェーデン	520	台湾	520	中国	517	インド	520	中国	511
13	スウェーデン	510	オランダ	510	スウェーデン	510	スウェーデン	520	台湾	520	中国	517	インド	520	中国	511
14	スウェーデン	510	オランダ	510	スウェーデン	510	スウェーデン	520	台湾	520	中国	517	インド	520	中国	511
15	スウェーデン	510	オランダ	510	スウェーデン	510	スウェーデン	520	台湾	520	中国	517	インド	520	中国	511
16	スウェーデン	510	オランダ	510	スウェーデン	510	スウェーデン	520	台湾	520	中国	517	インド	520	中国	511
17	スウェーデン	510	オランダ	510	スウェーデン	510	スウェーデン	520	台湾	520	中国	517	インド	520	中国	511
18	スウェーデン	510	オランダ	510	スウェーデン	510	スウェーデン	520	台湾	520	中国	517	インド	520	中国	511
19	スウェーデン	510	オランダ	510	スウェーデン	510	スウェーデン	520	台湾	520	中国	517	インド	520	中国	511
20	スウェーデン	510	オランダ	510	スウェーデン	510	スウェーデン	520	台湾	520	中国	517	インド	520	中国	511
21	スウェーデン	510	オランダ	510	スウェーデン	510	スウェーデン	520	台湾	520	中国	517	インド	520	中国	511
22	スウェーデン	510	オランダ	510	スウェーデン	510	スウェーデン	520	台湾	520	中国	517	インド	520	中国	511
23	スウェーデン	510	オランダ	510	スウェーデン	510	スウェーデン	520	台湾	520	中国	517	インド	520	中国	511
24	スウェーデン	510	オランダ	510	スウェーデン	510	スウェーデン	520	台湾	520	中国	517	インド	520	中国	511
25	スウェーデン	510	オランダ	510	スウェーデン	510	スウェーデン	520	台湾	520	中国	517	インド	520	中国	511
26	スウェーデン	510	オランダ	510	スウェーデン	510	スウェーデン	520	台湾	520	中国	517	インド	520	中国	511
27	スウェーデン	510	オランダ	510	スウェーデン	510	スウェーデン	520	台湾	520	中国	517	インド	520	中国	511
28	スウェーデン	510	オランダ	510	スウェーデン	510	スウェーデン	520	台湾	520	中国	517	インド	520	中国	511

【参考】 PISA調査 科学的リテラシー国際比較

	平均 得点	2009年	平均 得点	2012年	平均 得点	2015年	平均 得点	2018年	平均 得点	2022年	平均 得点
2008年デジタル化	563	上海	575	上海	588	シンガポール	556	北京・上海・江蘇・浙江	590	シンガポール	561
2 香港	542	フィンランド	554	香港	553	日本	538	シンガポール	551	日本	547
3 カナダ	534	香港	549	シンガポール	554	マカオ	534	マカオ	544	マカオ	543
4 台湾	527	シンガポール	542	日本	539	フィンランド	532	エストニア	530	台湾	537
5 エストニア	531	日本	539	フィンランド	531	日本	529	韓国	528	韓国	528
6 日本	541	韓国	538	エストニア	41	マカオ	529	フィンランド	522	エストニア	526
7 ニュージーランド	510	ニュージーランド	532	韓国	538	カナダ	528	韓国	519	香港*	520
8 オーストラリア	527	カナダ	529	ベトナム	528	ベトナム※	525	カナダ	518	カナダ*	515
9 オランダ	525	エストニア	528	ポーランド	526	香港	523	香港	517	フィランド	511
10 リヒテンシュタイン	522	オーストラリア	527	カナダ	525	北京・上海・江蘇・広東	518	台湾	516	オーストラリア*	507
11 韓国	522	オランダ	522	リヒテンシュタイン	525	韓国	516	ポーランド	511	ニュージーランド*	504
12 スロベニア	519	台湾	520	ドイツ	524	ニュージーランド	513	ニュージーランド	508	アイルランド*	504
13 ドイツ	516	ドイツ	520	台湾	523	スロベニア	513	スロベニア	507	スイス	503
14 イギリス	515	リヒテンシュタイン	520	オランダ	522	オーストラリア	510	イギリス	505	スロベニア	500
15 チェコ	513	スイス	517	アイルランド	522	イギリス	509	オランダ	503	イギリス*	500
16 スイス	512	イギリス	514	オーストラリア	521	ドイツ	509	ドイツ	503	アメリカ*	499
17 マカオ	511	スロベニア	512	マカオ	521	オランダ	509	オーストラリア	503	ポーランド	499
18 オーストラリア	511	マカオ	511	ニュージーランド	510	スイス	506	アメリカ	502	チェコ	498
19 ベルギー	508	スイス	508	スイス	515	アイルランド	503	スウェーデン	499	ラトビア*	494
20 アイルランド	508	スロベニア	508	スロベニア	514	ベルギー	502	ベルギー	496	デンマーク*	494
21 ハンガリー	504	ベルギー	507	イギリス	514	デンマーク	502	チェコ	496	スウェーデン	494
22 スウェーデン	498	アメリカ	503	チェコ	501	アイルランド	501	アイルランド	496	ドイツ	492
23 ポーランド	498	アメリカ	506	ポルトガル	501	スイス	501	スイス	495	オーストラリア	491
24 デンマーク	496	チェコ	500	ベルギー	505	フランス	498	フランス	493	ポーランド	491

【国内の調査結果】

文部科学省における調査では、紙の教科書がデジタル教科書よりも学力変化について優位な点は確認できない。

(出典) デジタル教科書をめぐる状況について (令和7年4月28日)

デジタル教科書推進ワーキンググループ(第7回)

地域における学力調査の分析（概要）

○埼玉県学力・学習状況調査の結果です（令和3年度初年度～令和3年度末までの調査結果をまとめた）を使用しております。

○学力調査は、学力テストのレベル1として実施し、年間調査の平均値を標準学力テスト値として公表し、1～Cから1～Aまで3段階（12レベル）で設定しています。

○データ分析結果を整理して発表を行った5年1組（34名）の学力の伸びは、3.6ポイント上昇となっており、他の教科書で授業を行った同じ学校の5年生（101名）の学力の伸びは3.3ポイント、他の教科書で授業を行った比較校の5年生（156名）の学力の伸びは4.1ポイントとなっており、**学力の伸びは、デジタル教科書を用いた場合、同等調査の他校が伸びていると考えられ**。

教科書	令和元年度 （34名）	学力レベル		伸び
		令和元年度	令和2年度	
7年1組	6年1組 (34名)	6-C(16.5)	7-B(20.1)	+3.6
紙	5年生 経全体 (101名)	6-B(17.7)	7-A(21.0)	+3.3
他	比較校 (156名)	6-B(17.1)	7-A(21.2)	+4.1
割合	5年生 (埼玉県全体)	6-B(17)	7-B(20)	+3

令和元年度 令和2年度（7年1組）

令和元年度 令和2年度（5年）

令和元年度 令和2年度（5年）

令和元年度 令和2年度（5年）

令和元年度 令和2年度（5年）

● 学力の伸びの比較（全体）まとめ

同じ学校の同じ学年に比べ、デジタル教科書を使用した5年1組の学力は、他の教科書で授業を行った5年生全体より約0.4ポイント高くなっています。

令和元年度の学力（埼玉県全体）は標準値であるが、5年1組5年生は全体よりも、学力が1割程度高くなっています。

学力の伸びの分布を見ると、令和元年度の5年1組は低い、低い傾向の学力が見られるが、大半は一般型（山形）となっている。令和元年度と比較すると、令和元年度と比較校5年生全体についても一般型（山形）の学力が大半となっている。

（出典）令和3年度「学習者用デジタル教科書の効果・影響に関する検証研究報告書」

紙の教科書とデジタル教科書の比較 一記憶、理解度について－

＜調査方法の概要＞

対象： 1 年 1 台南本環境が実証以前より整備されており、デジタル教科書も併用している小学校
 15 年生 2 クラス (各 30 名)

※ 1 クラス (D クラス) はタブレットやデジタル教科書を使用して学習
 1 クラス (P クラス) は紙の教科書とワークシートで学習

方法： 教科・国語で以下を実施。

①記憶テスト (教科書の説明文から作成した空所補充問題)
 ②理解テスト (既存のテストを活用。思考・判断・表現の観点での記述式。)

＜結果＞

結果 (平均点)	D クラス	P クラス	備考
①記憶テスト	3.96 点	3.83 点	8 点満点
②理解テスト	88.3 点	89.5 点	100 点満点

＜まとめ＞

記憶テスト、理解テストそれぞれ、デジタル教科書で学習した D クラス、紙の教科書で学習した P クラスの結果は同等であった。これは、大半の被験者を対象とした先行研究の結果 (低価格) とは異なる結果であり、デジタルでの学習に慣れた児童生徒が紙の教科書で学習するに慣れた児童生徒と同等の成績を挙げていると考えられる。

また、今回の実証においては、デジタル教科書の使用方法について特に指定はない。紙の教科書ではないデジタル教科書ならではの機能も効果的に活用した授業を設計し実施することで、デジタル機位による可能性も推測される。

デジタル教科書の利用実態と学習傾向

◎ 令和5年度に行われた東北大学、つくば市等の共同研究によると、家庭学習において、学習者用デジタル教科書を学習上意味のある形で操作していたと推測される生徒は、読読課題の得点や定期テストの成績が高い。

● 家庭学習における書読課題の得点

クラス3: 得点が高い傾向

定期テストにおける成績順位

クラス1（学習者用教科書）（青）：あまりデジタル教科書を活用していないグループ
 クラス2（読み見操作）（赤）：読み見をしたと推測されるグループ
 クラス3（読読操作傾向内）（緑）：学習上意味のある（学習の得点が高い）操作をしていたと推測されるグループ
 クラス4（読読傾向内）（黄）：デジタル教科書を開くだけで放置していると推測されるグループ

【出典】「学習者用デジタル教科書によって変化したデジタル教科書利用状況調査と学習傾向」（2024年2月、東北大学と学習者用デジタル教科書推進委員会、東北大学、協賛機関）

小学校国語科における学習者用デジタル教科書活用による学力変化

○ 2018年度に行われた学習者用デジタル教科書を使った場合と使わなかった場合の小学校国語科における児童の学力変化検証によると、1年間に渡って学習者用デジタル教科書を使った場合、使わなかった場合に比べ、学力調査の得点の変化が大きくなる（得点が向上する）結果が得られた。

学力調査（国語）の総合得点の平均と標準偏差

人数	得点の平均（標準偏差）	
	4月	8月
実験群	30 55.9 (15.9)	73.1 (13.2)
統制群	87 64.3 (18.6)	67.7 (15.3)
全群	65.2	71.2

実験群：5月から国語の授業において日常的に児童一人一人が標準的な学習者用デジタル教科書の活用を促す授業を実践している児童
統制群：児童と教師は学習者用デジタル教科書を用いていない

学力調査（国語）の総合得点の変化についての四分位図

【出典】『小学校国語科における「学習者用デジタル教科書」活用による学力変化』（2024年2月、岩手県、加藤雅典、奥野昌弘）

⑤紙重視でいくか、デジタル重視でいくか

(2) 市教委の考え

教科書の在り方について、国の動向を調査していく。

⑤紙重視でいくか、デジタル重視でいくか

(3) 併用と考えていくのであればデジタルをどのように使うと効果があると考えるか

デジタル教科書の効果については、「② デジタル教材の効果をどう考えているのか」参照。

また、授業における ICT 活用については、発表や表現に活用することが全国学力・学習状況調査の正答率への影響があることがわかっていることから、発表や表現については積極的に活用を促したい。

(出典) デジタル教科書推進ワーキンググループ 中間まとめ (令和7年2月14日)

○ また、ICT 機器を活用した学びの成果については、令和6年度の全国学力・学習状況調査において、約9割の児童生徒が、ICT 機器は「分からないことがあったときに、すぐ調べることができる」、「画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる」、「友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる」と考えているなど、ICT 機器活用の高い効力感を実感している。また、課題の解決に取り組む学習活動を行っている学校ほど、考えをまとめ、発表・表現する場面で ICT を活用している傾向がみられ、その両方に取り組んだ学校グループの児童生徒は、それ以外の学校グループに比べて、各教科の正答率が高い結果がみられている。

(出典) 令和6年度「全国学力・学習状況調査の結果(概要)」

文部科学省・国立教育政策研究所

